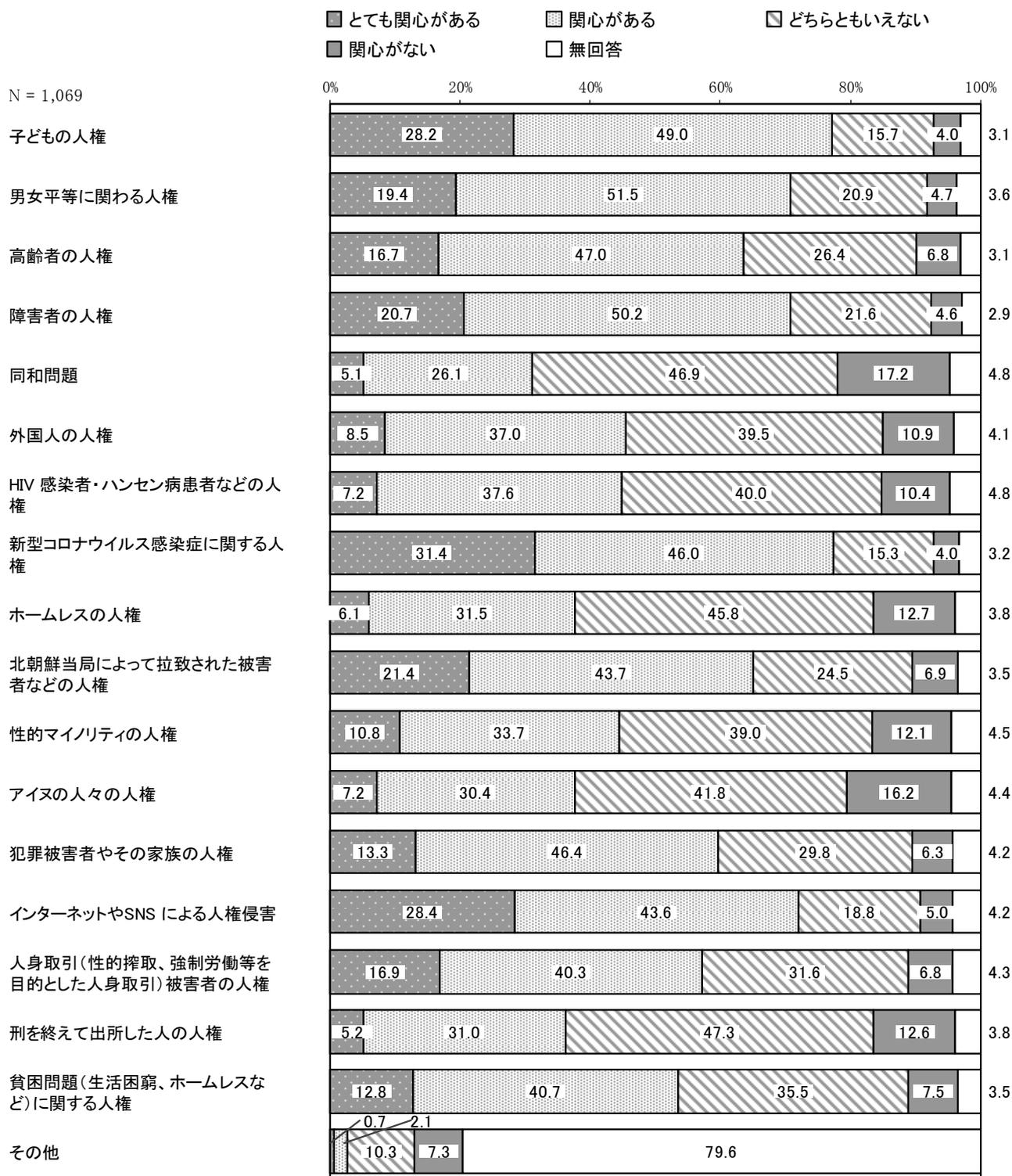


5 人権課題に対する関心について

問9 さまざまな人権課題に対するあなたの関心を教えてください。
(それぞれ○は1つ)

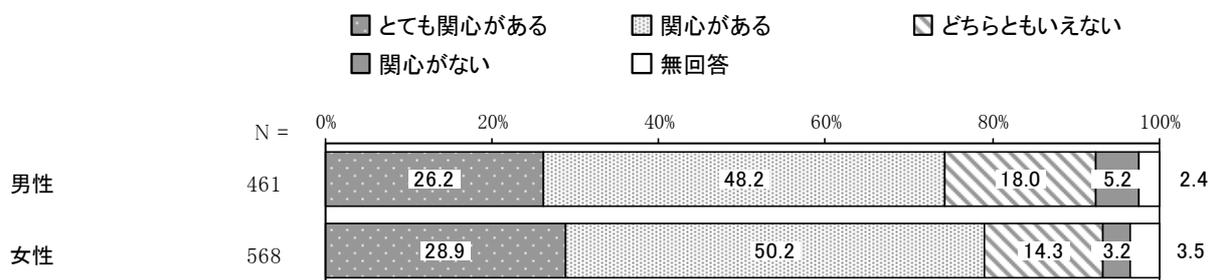
『子どもの人権』『新型コロナウイルス感染症に関する人権』で「とても関心がある」と「関心がある」を合わせた“関心がある”の割合が高くなっている。



子どもの人権

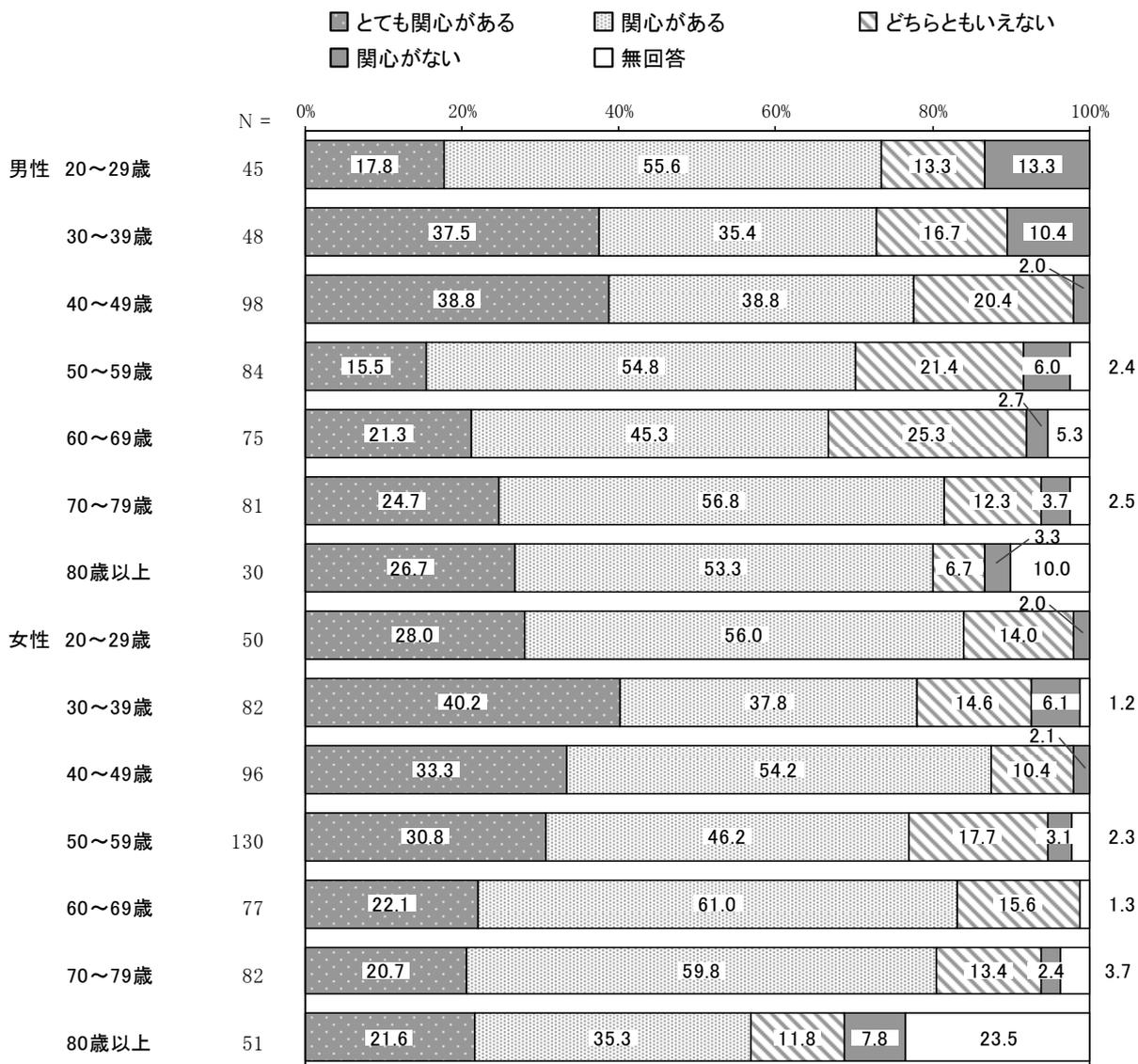
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

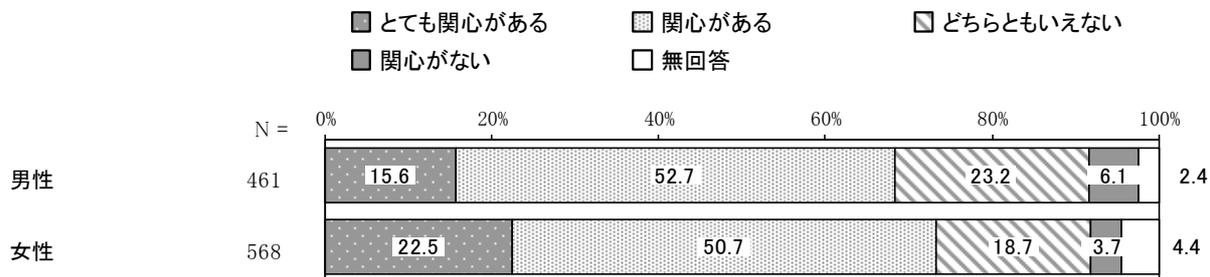
性・年齢別でみると、男性 70～79 歳、80 歳以上、女性 20～29 歳、40～49 歳、60～69 歳、70～79 歳で「とても関心がある」と「関心がある」の合計が 8 割以上となっている。一方で、「とても関心がある」と「関心がある」の合計が低いのは、男性では 60～69 歳の 66.6%、女性では 80 歳以上の 56.9%である。



男女平等に関わる人権

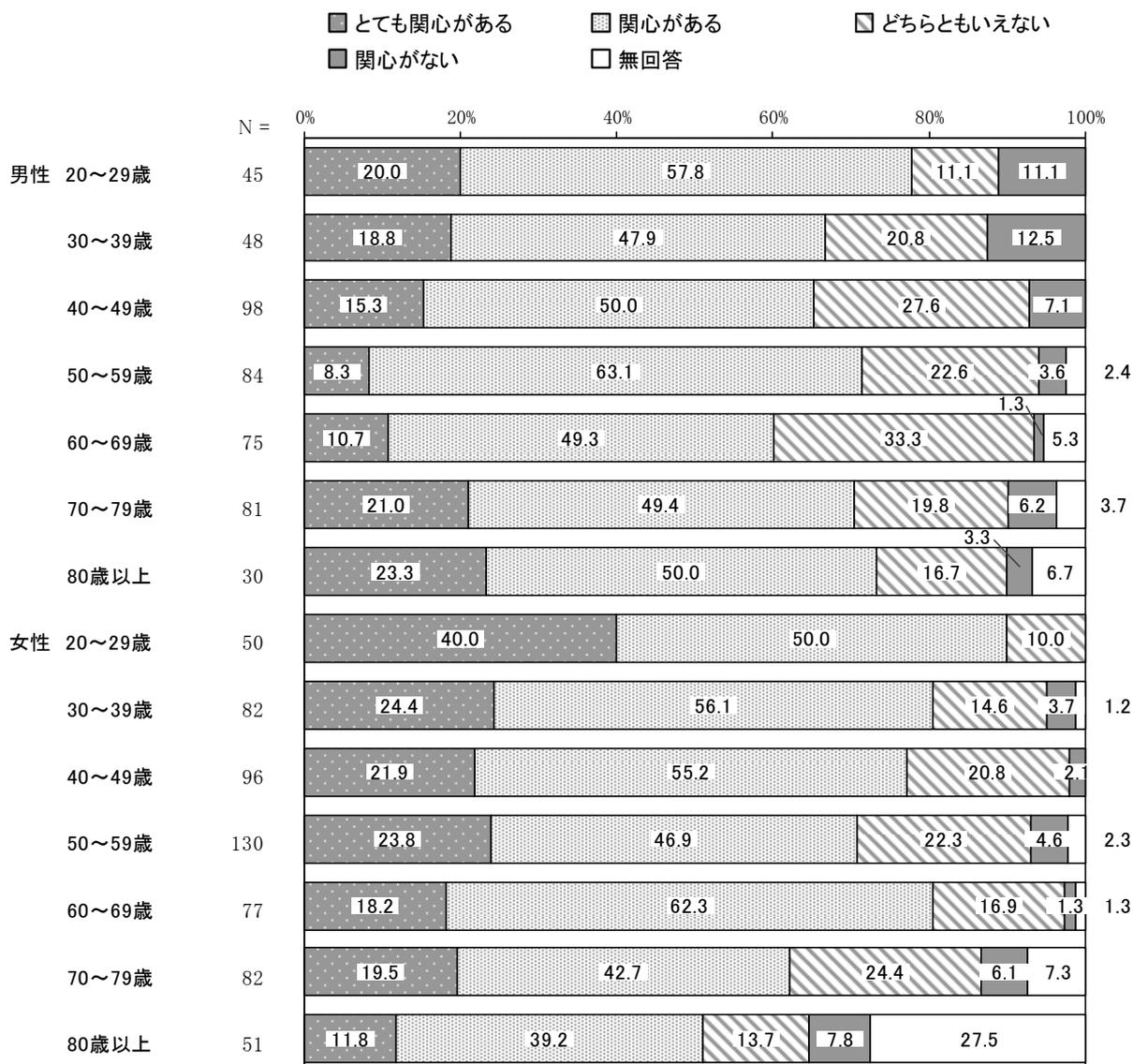
【性別】

性別でみると、「とても関心がある」と「関心がある」の合計は男性では 68.3%、女性では 73.2% である。



【性・年齢別】

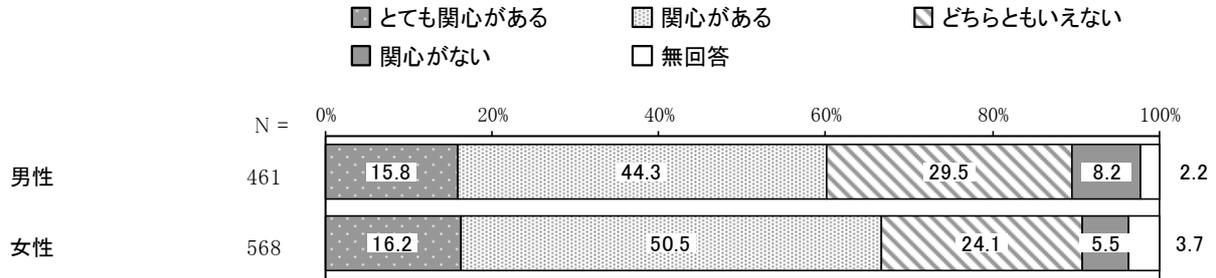
性・年齢別でみると、「とても関心がある」と「関心がある」の合計が最も高いのは女性 20～29 歳の 90.0% である。一方で、「関心がない」が最も高いのは男性 30～39 歳の 12.5% である。



高齢者の人権

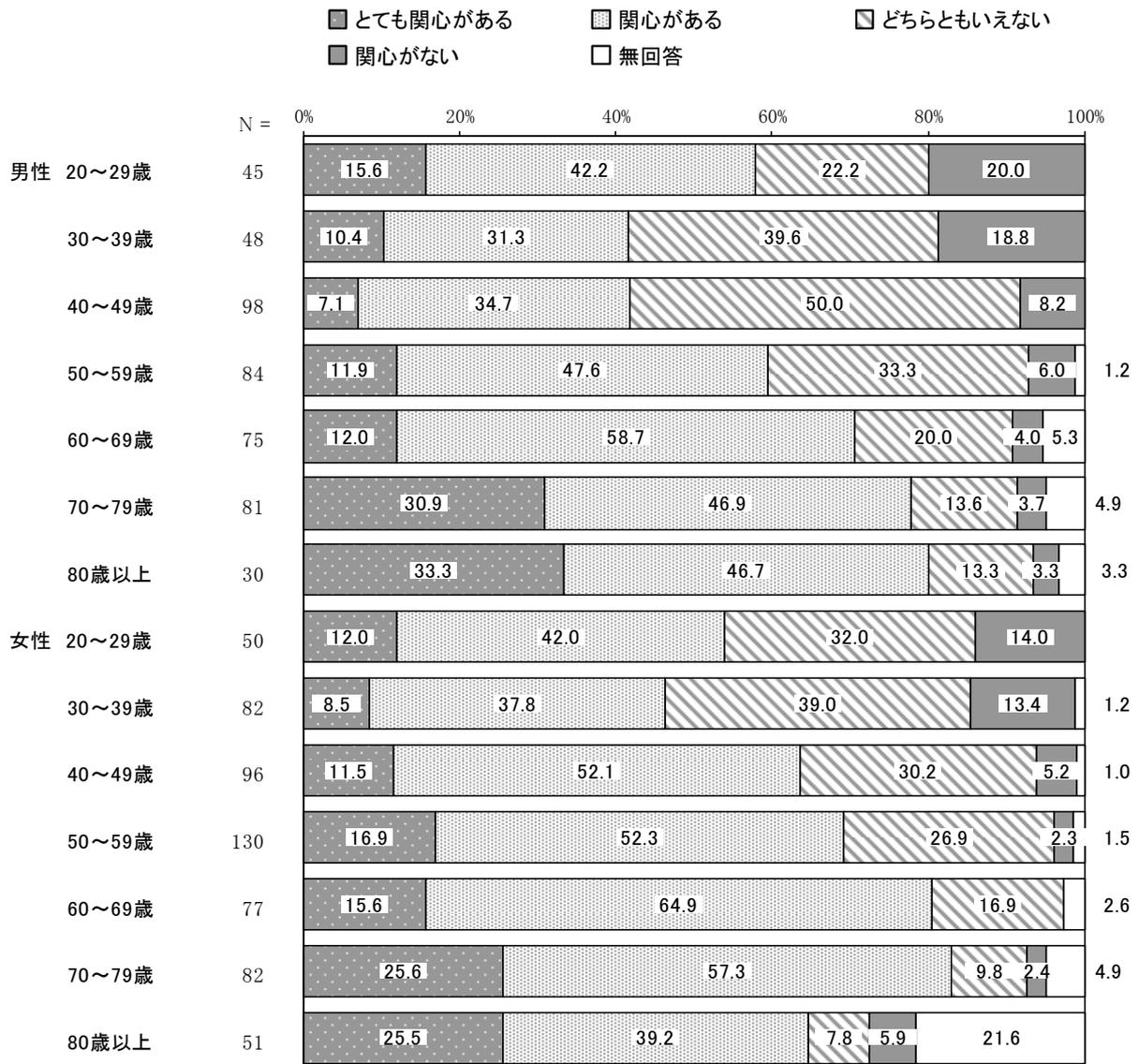
【性別】

性別でみると、「とても関心がある」と「関心がある」の合計は男性では60.1%、女性では66.7%である。



【性・年齢別】

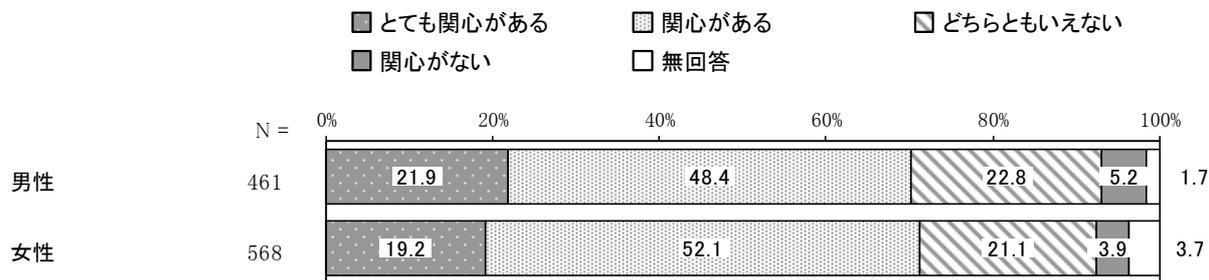
性・年齢別でみると、男性20～29歳、30～39歳で「関心がない」が約2割に上る。また、女性20～29歳、30～39歳でも「関心がない」は1割を超えている。



障害者の人権

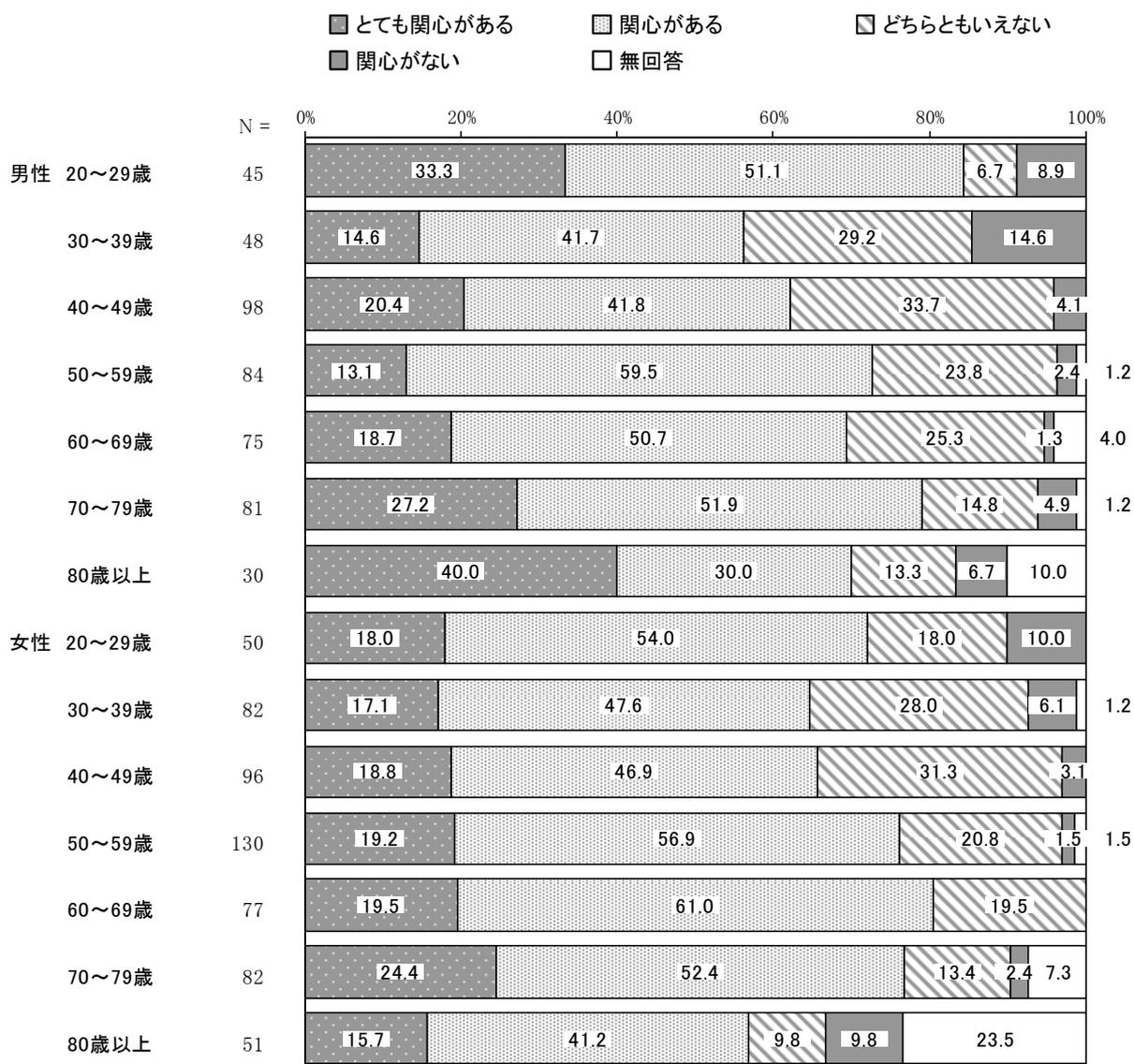
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

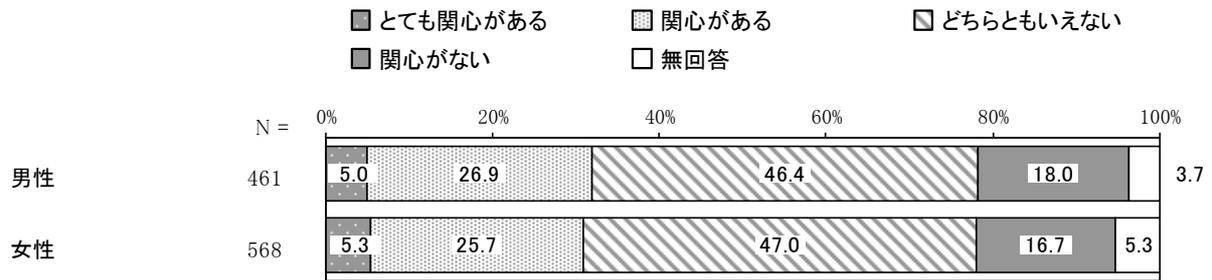
性・年齢別でみると、男性 20～29 歳、女性 60～69 歳で「とても関心がある」と「関心がある」の合計が8割を超えている。一方で、「関心がない」が最も高いのは男性 30～39 歳の 14.6%である。



同和問題

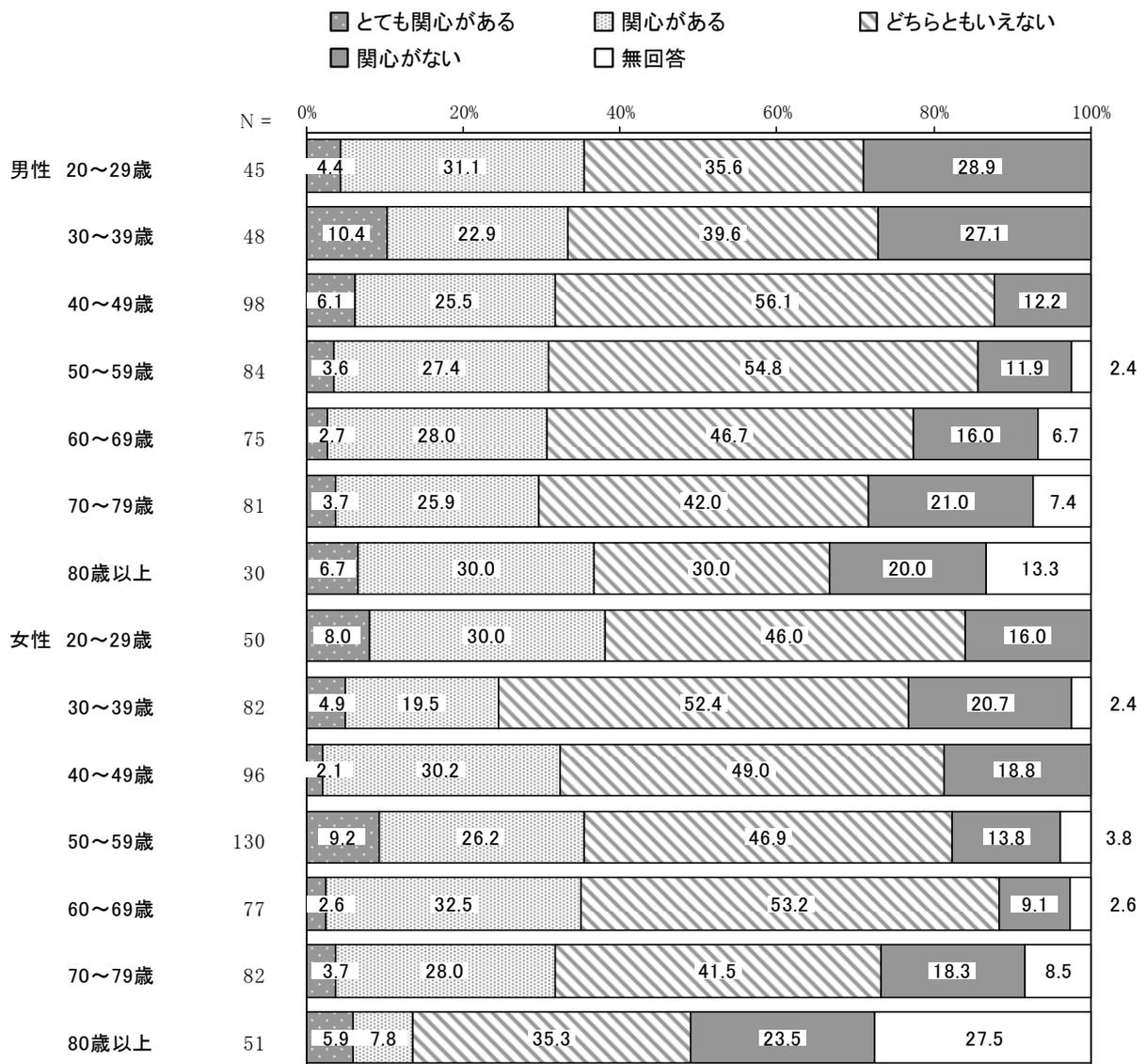
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

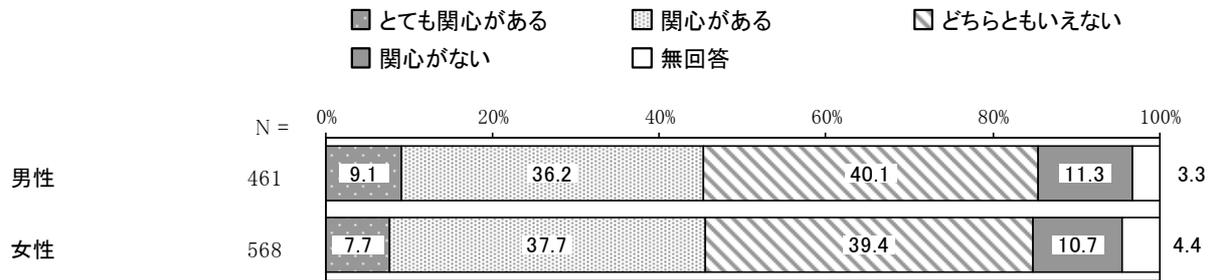
性・年齢別でみると、「とても関心がある」と「関心がある」の合計が最も低いのは女性 80 歳以上の 13.7%、次いで女性 30～39 歳の 24.4%である。一方で、「関心がない」が最も高いのは男性 20～29 歳の 28.9%、次いで男性 30～39 歳の 27.1%である。



外国人の人権

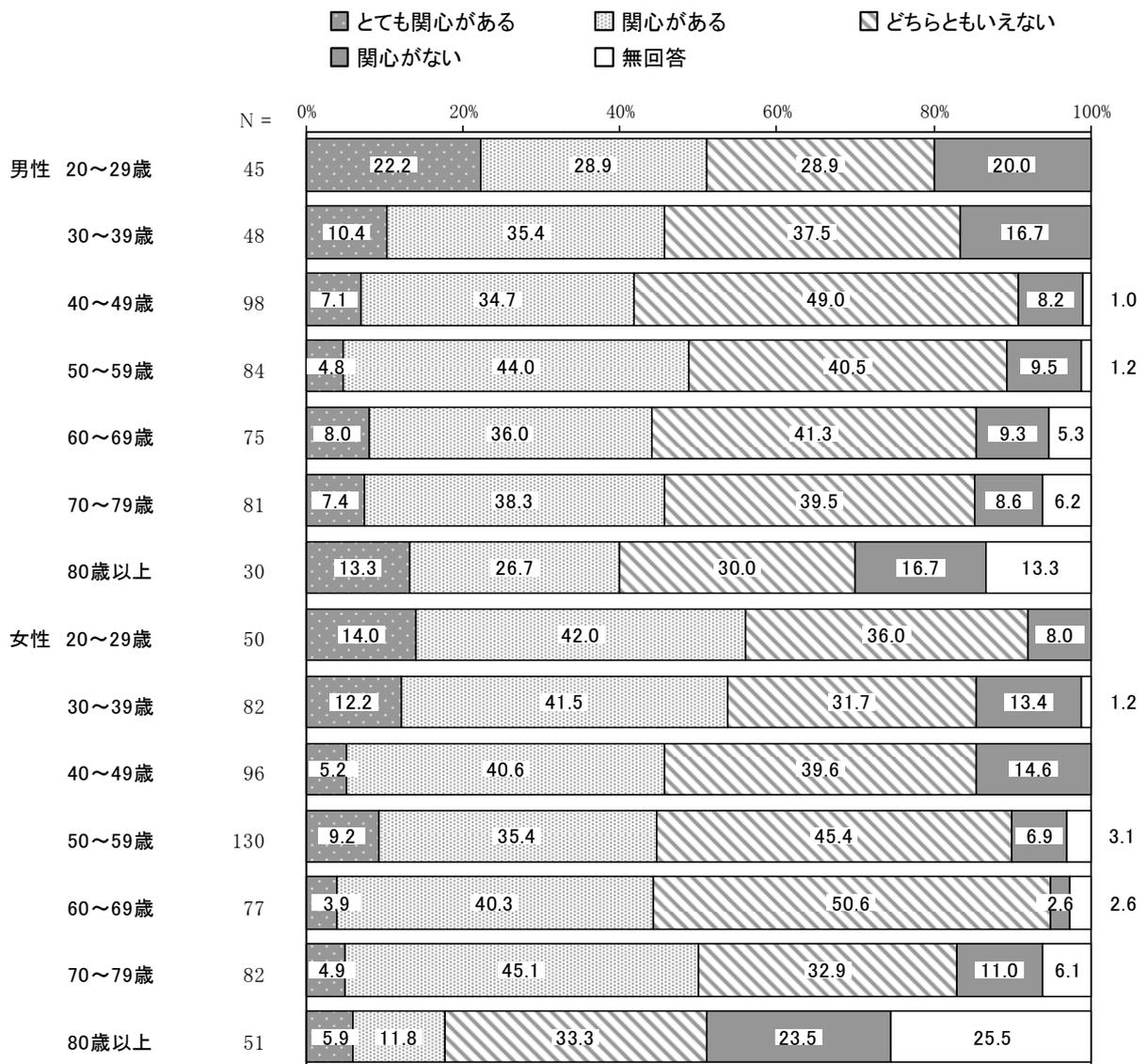
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

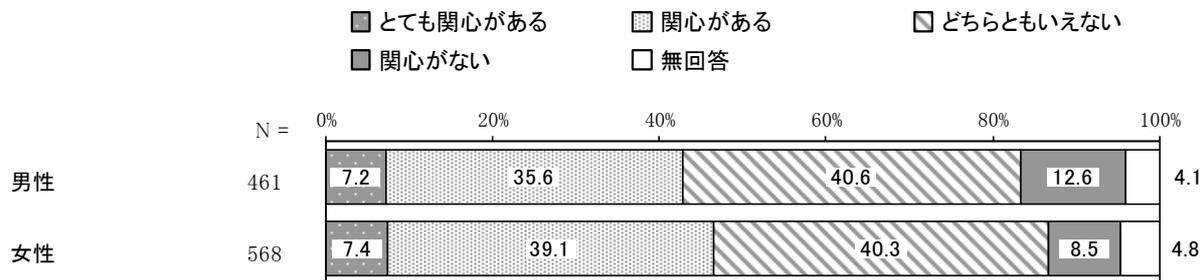
性・年齢別でみると、「とても関心がある」と「関心がある」の合計は概ね4割を超えているが、女性80歳以上では17.7%と低い。



H I V感染者・ハンセン病患者などの人権

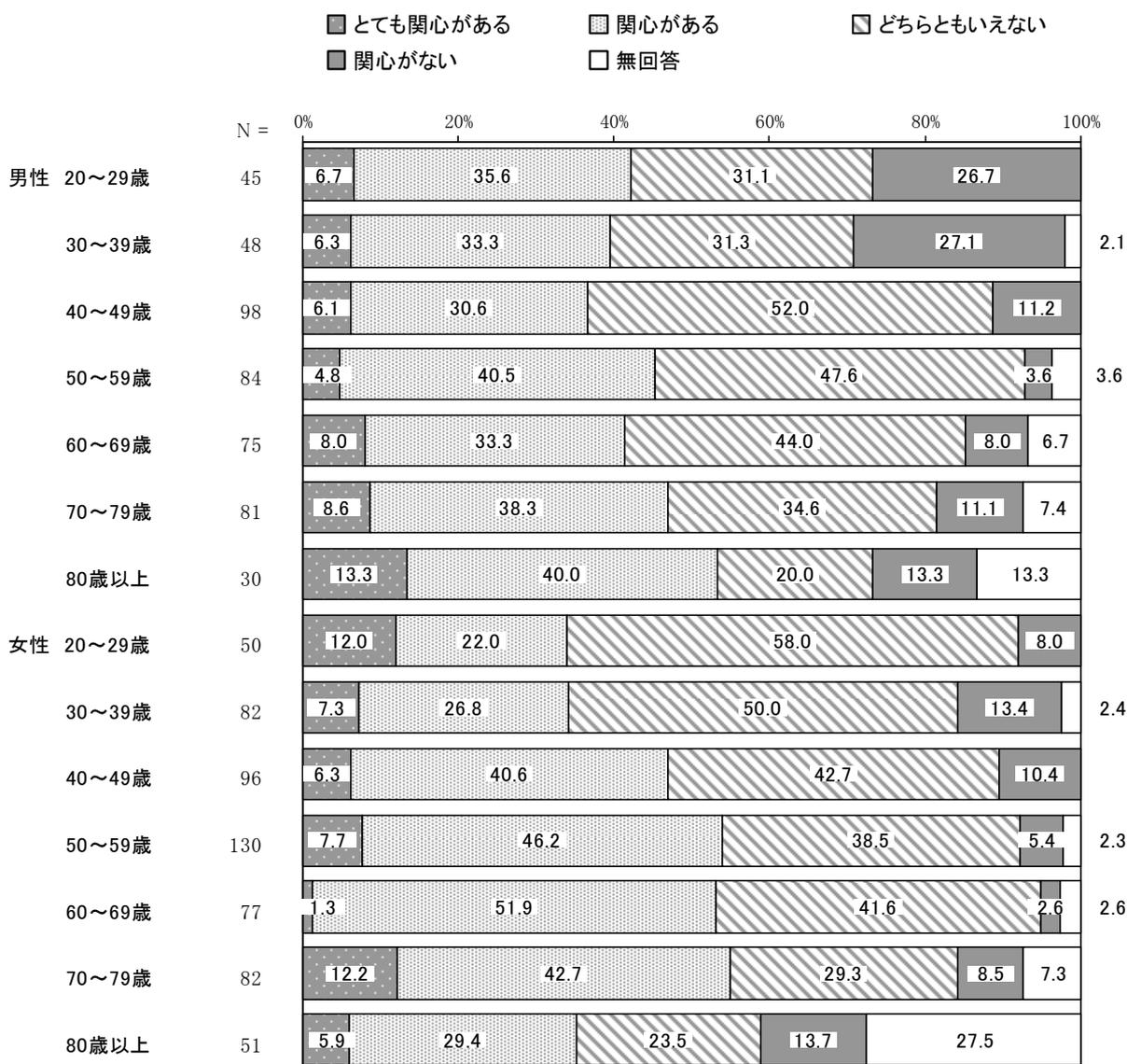
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

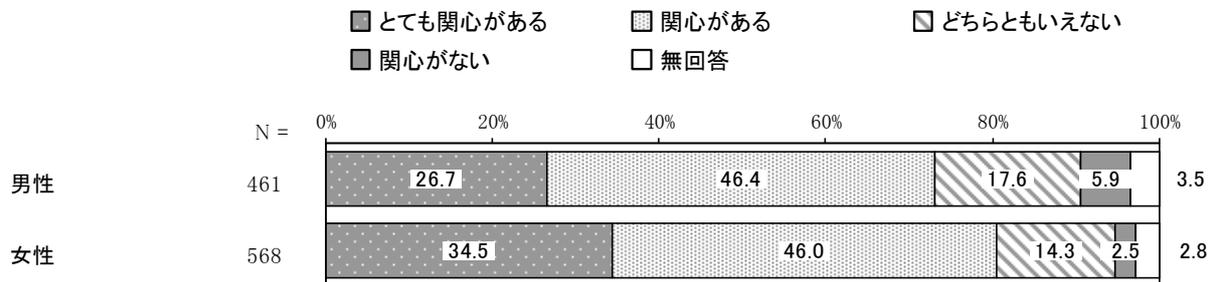
性・年齢別でみると、男性 80 歳以上、女性 50～59 歳、60～69 歳、70～79 歳で「とても関心がある」と「関心がある」の合計が 5 割を超えている。一方で、男性 20～29 歳、30～39 歳では「関心がない」が 3 割近くに上る。



新型コロナウイルス感染症に関する人権

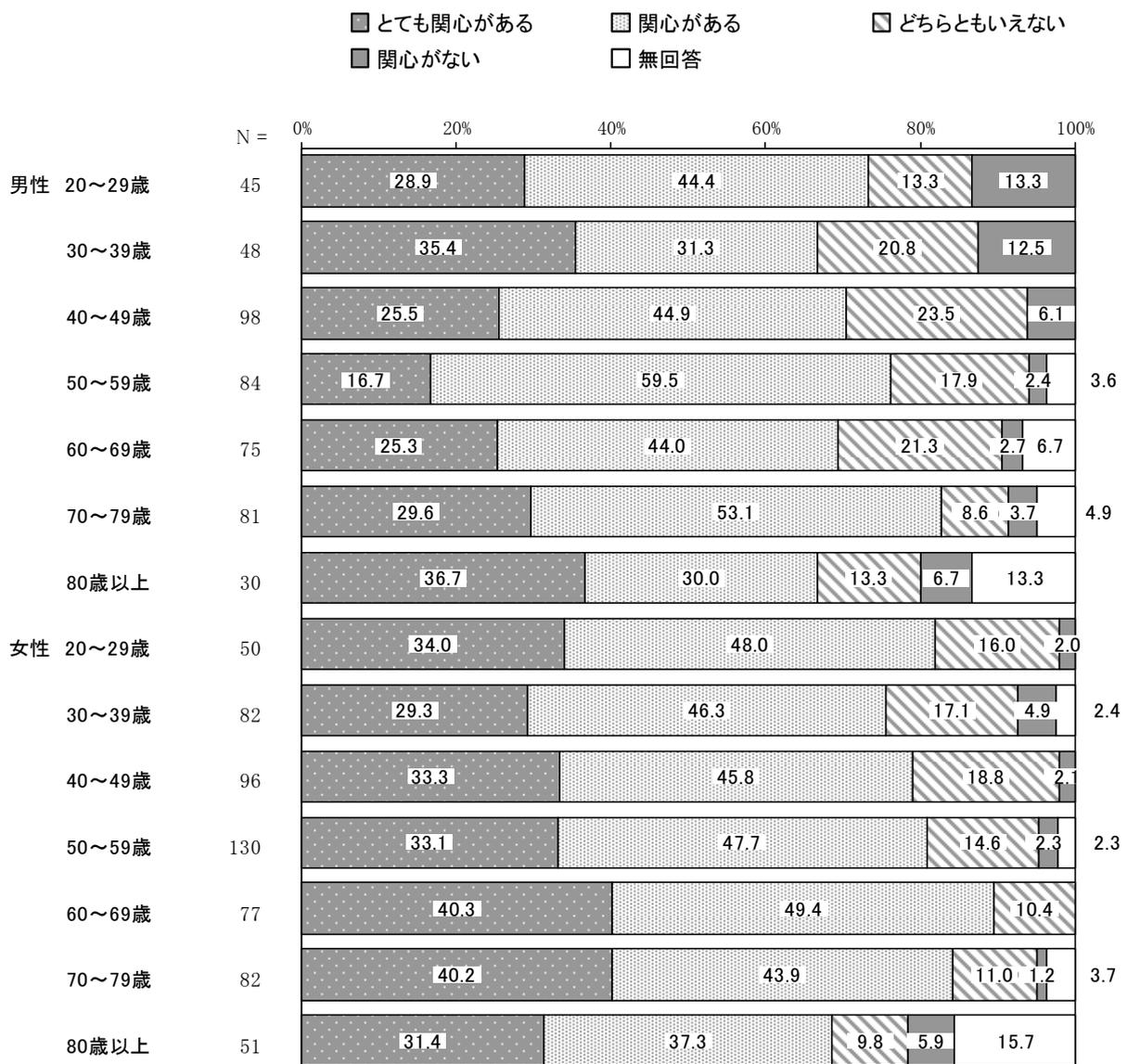
【性別】

性別でみると、女性の方が男性よりも「とても関心がある」と「関心がある」の合計が7.4ポイント高い。



【性・年齢別】

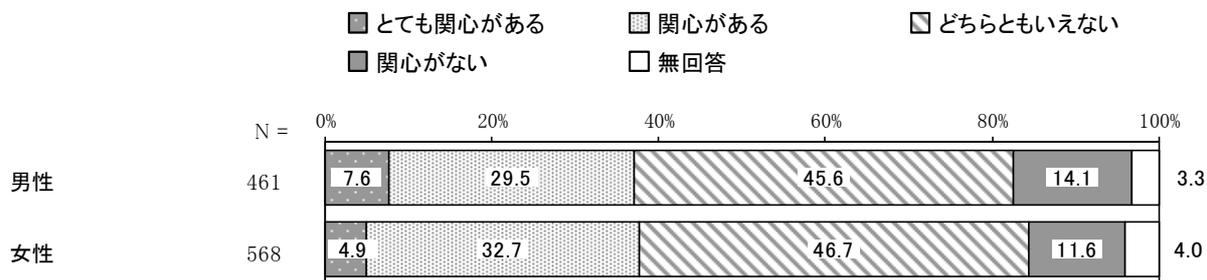
性・年齢別でみると、「とても関心がある」と「関心がある」の合計が最も高いのは女性60～69歳の89.7%である。一方で、男性20～29歳、30～39歳では「関心がない」が1割を超えている。



ホームレスの人権

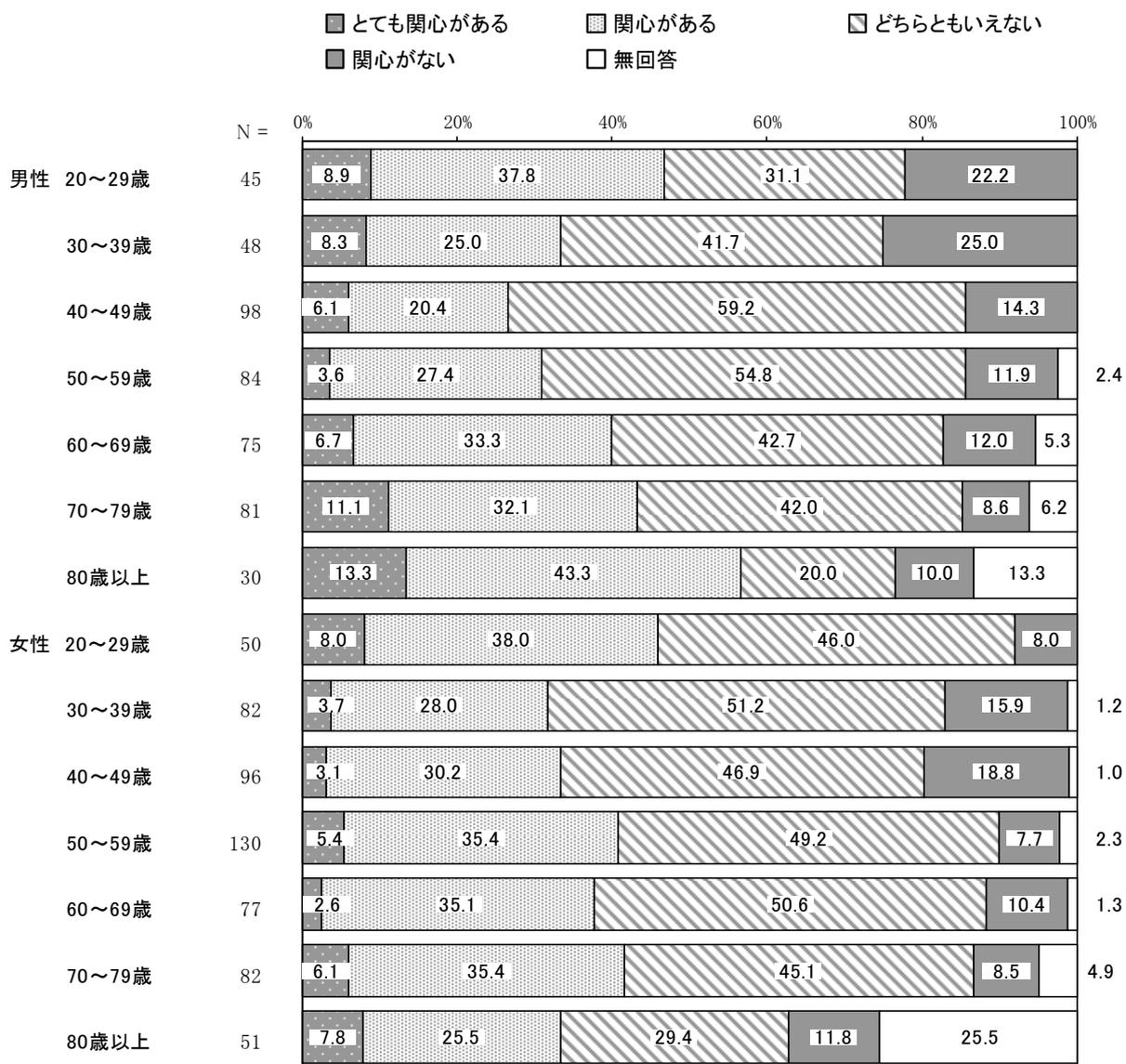
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

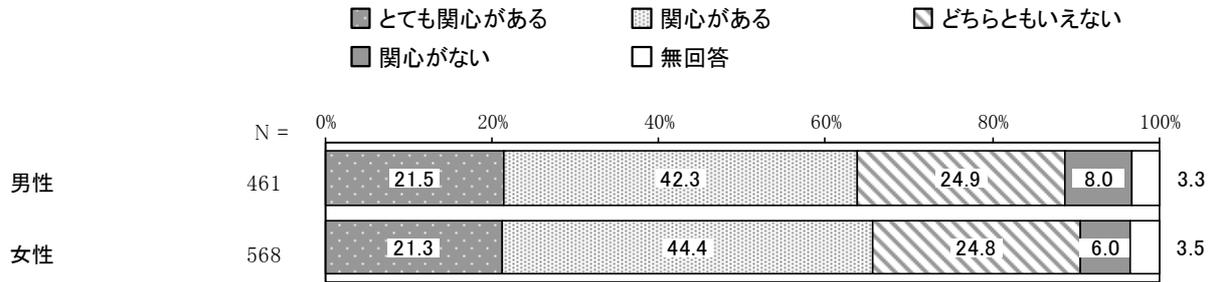
性・年齢別でみると、男性 80 歳以上で唯一「とても関心がある」と「関心がある」の合計が 5 割を超えている。一方で、男性 20～29 歳、30～39 歳では「関心がない」が 2 割を超えている。



北朝鮮当局によって拉致された被害者などの人権

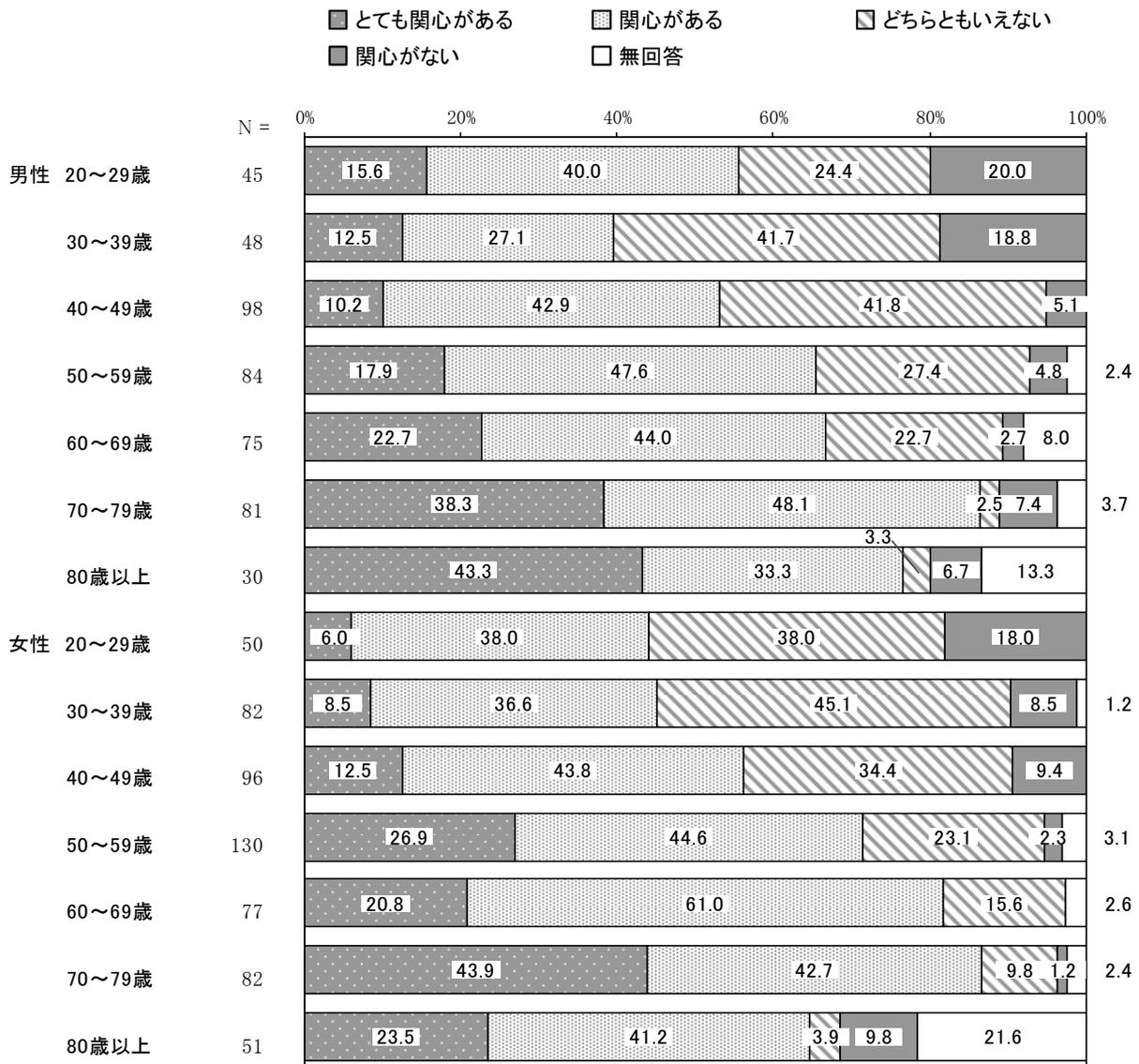
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

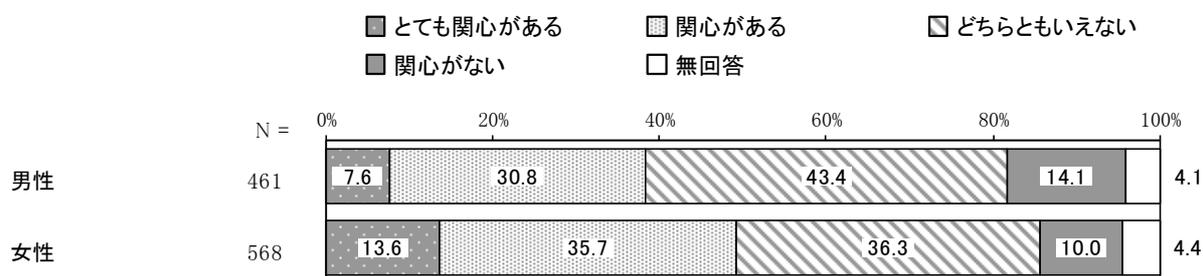
性・年齢別でみると、「最も関心がある」と「関心がある」の合計が最も高いのは男性では70～79歳の86.4%、女性では70～79歳の86.6%である。一方で、男性20～29歳、30～39歳、女性20～29歳では「関心がない」が約2割いる。



性的マイノリティの人権

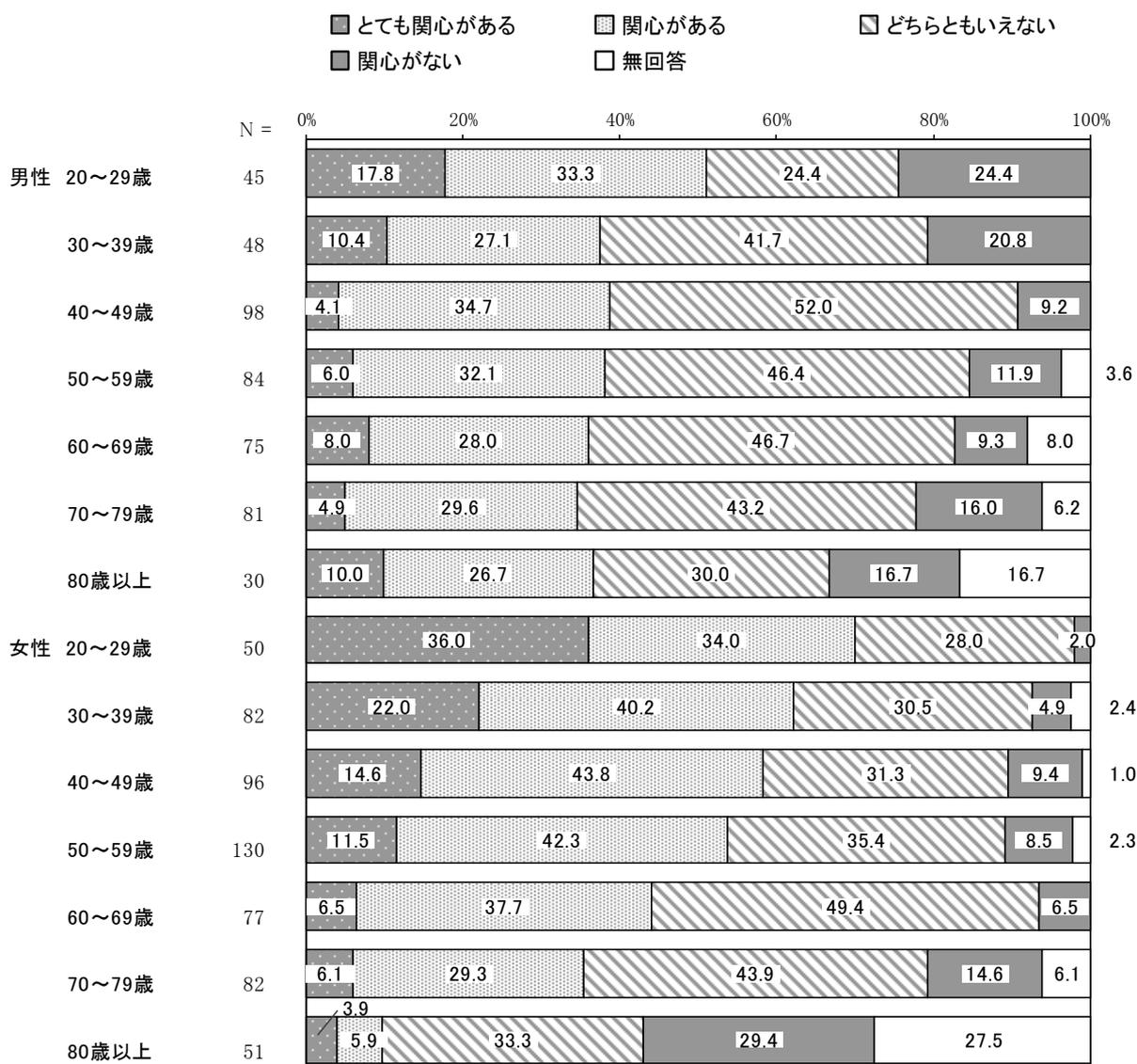
【性別】

性別でみると、「とても関心がある」と「関心がある」の合計は男性では 38.4%、女性では 49.3% である。



【性・年齢別】

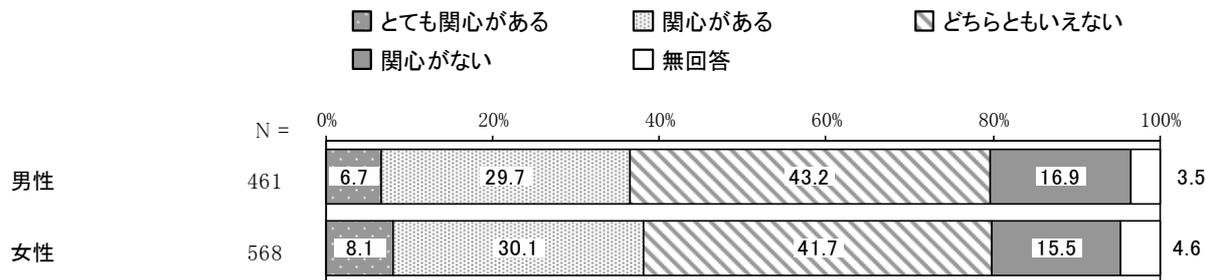
性・年齢別でみると、「とても関心がある」と「関心がある」の合計が最も高いのは、男女ともに 20～29 歳で、男性では 51.1%、女性では 70.0% である。一方で、男性 20～29 歳、30～39 歳、女性 80 歳以上では「関心がない」が 2 割を超えている。「どちらともいえない」が最も低いのは男性 20～29 歳である。



アイヌの人々の人権

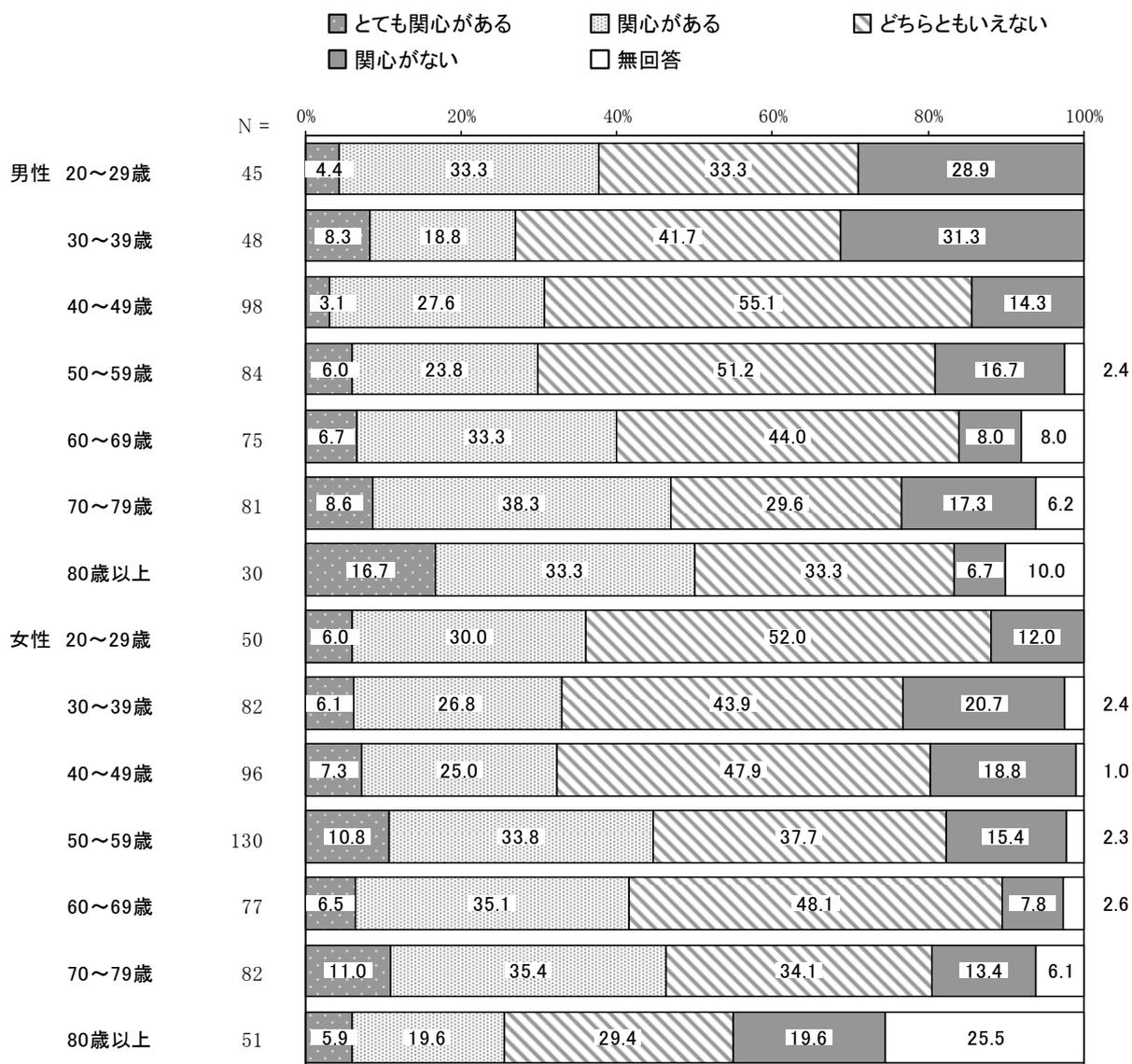
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

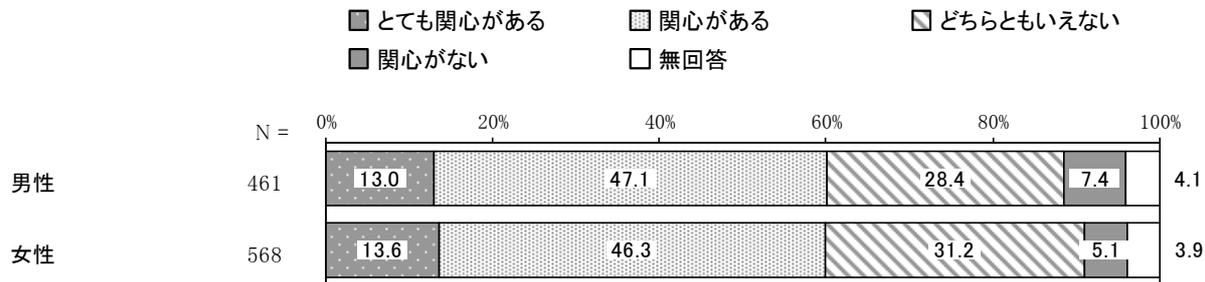
性・年齢別でみると、男性 80 歳以上で唯一「とても関心がある」と「関心がある」の合計が 5 割となっている。一方で、男性 20～29 歳、30～39 歳では「関心がない」が約 3 割に上る。



犯罪被害者やその家族の人権

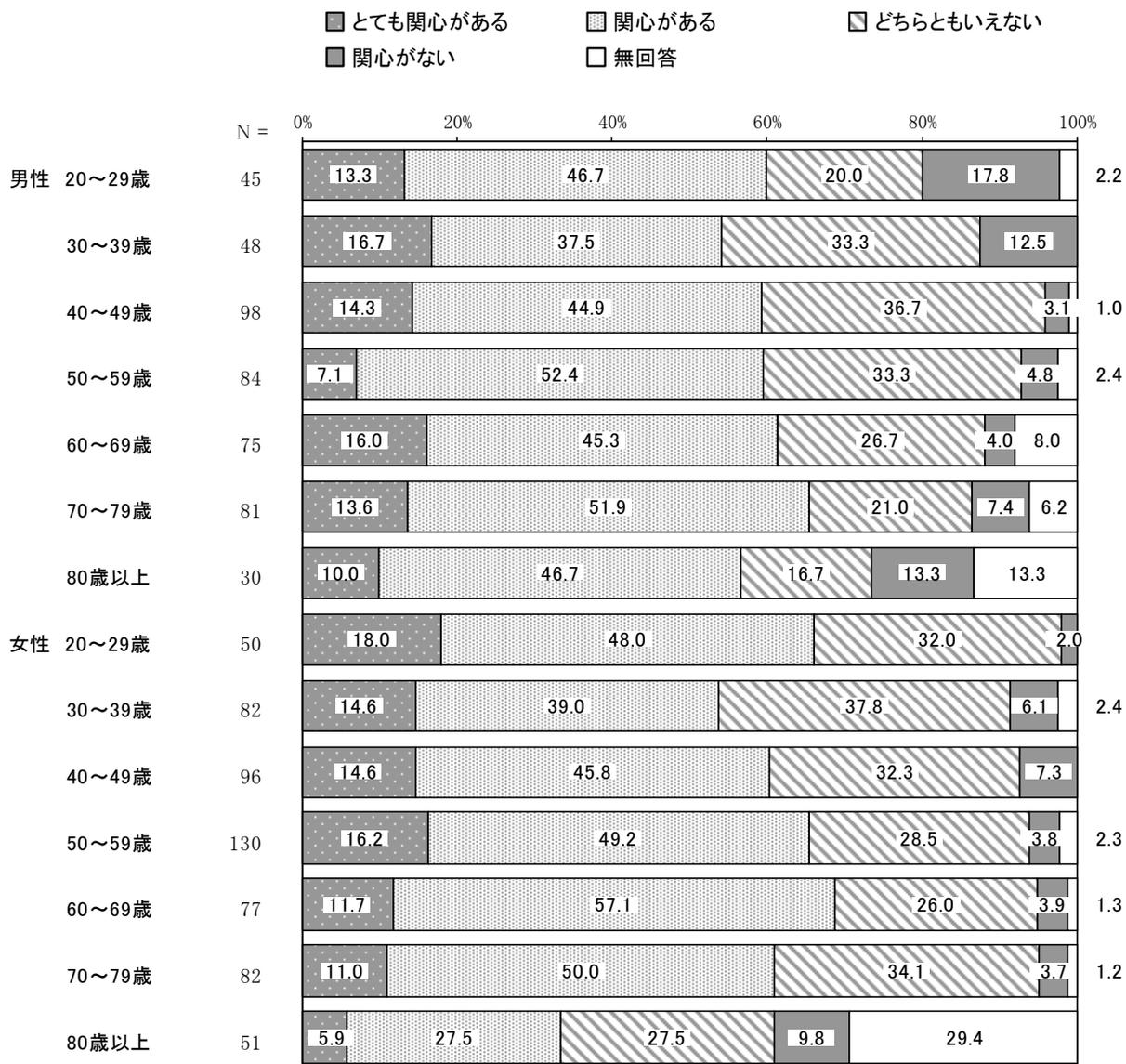
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

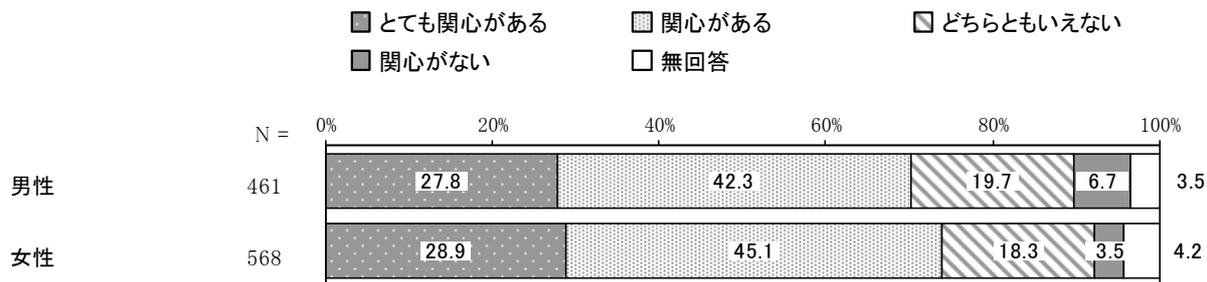
性・年齢別でみると、「とても関心がある」と「関心がある」が最も高いのは女性 60～69 歳の 68.8%である。一方で、「関心がない」が最も高いのは男性 20～29 歳の 17.8%である。



インターネットやSNSによる人権侵害

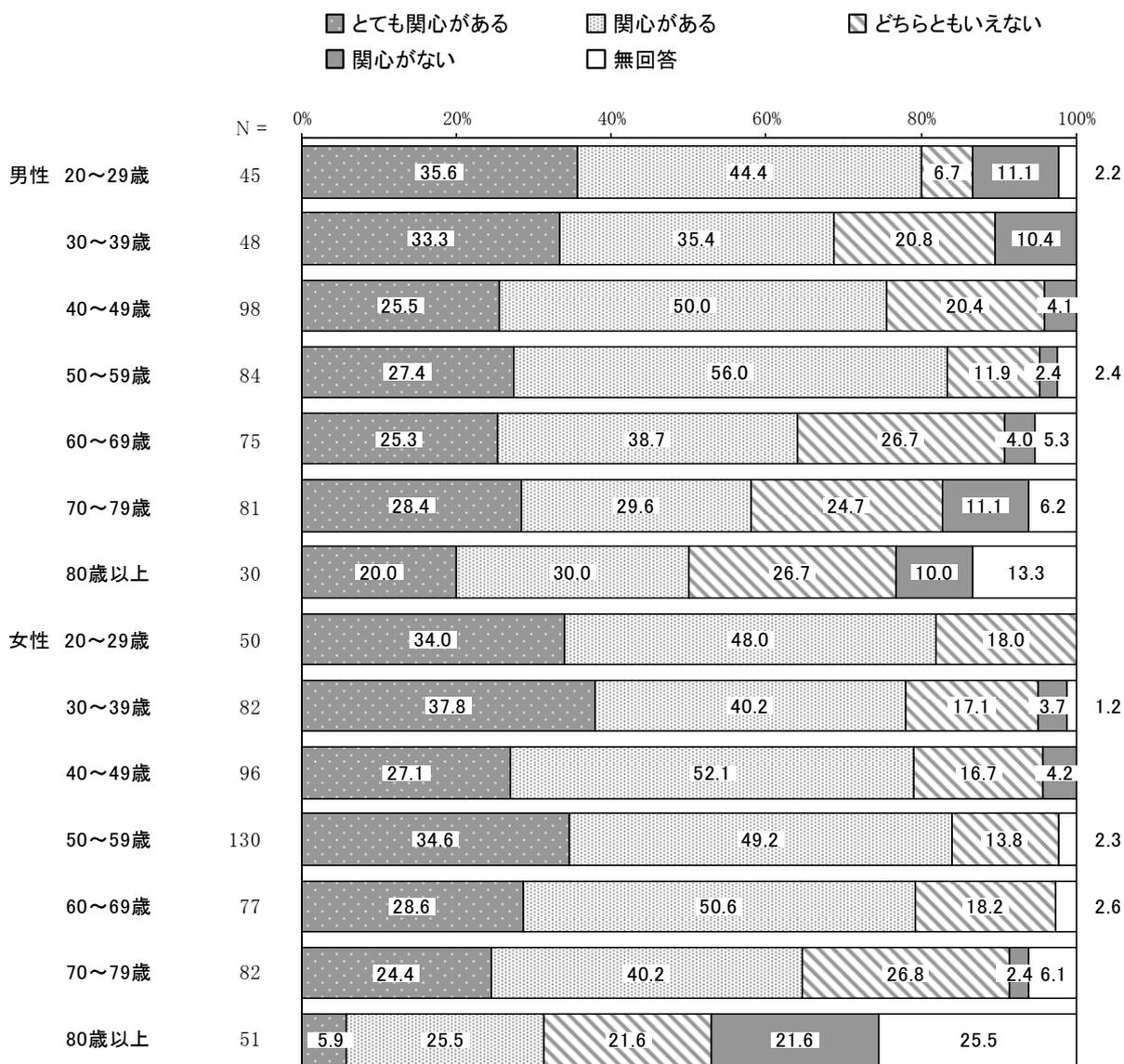
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

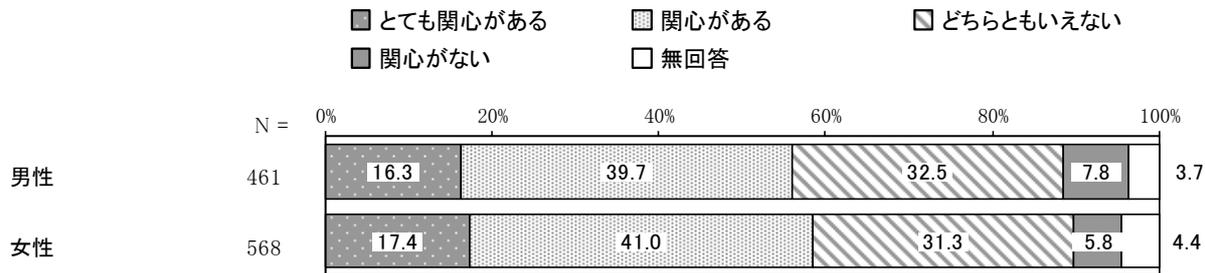
性・年齢別でみると、男性、女性とも「とても関心がある」と「関心がある」の合計が高いのは50～59歳で、次いで20～29歳である。また、最も低いのは男女ともに80歳以上で、男性では50.0%、女性では31.4%である。



人身取引（性的搾取、強制労働等を目的とした人身取引）被害者の人権

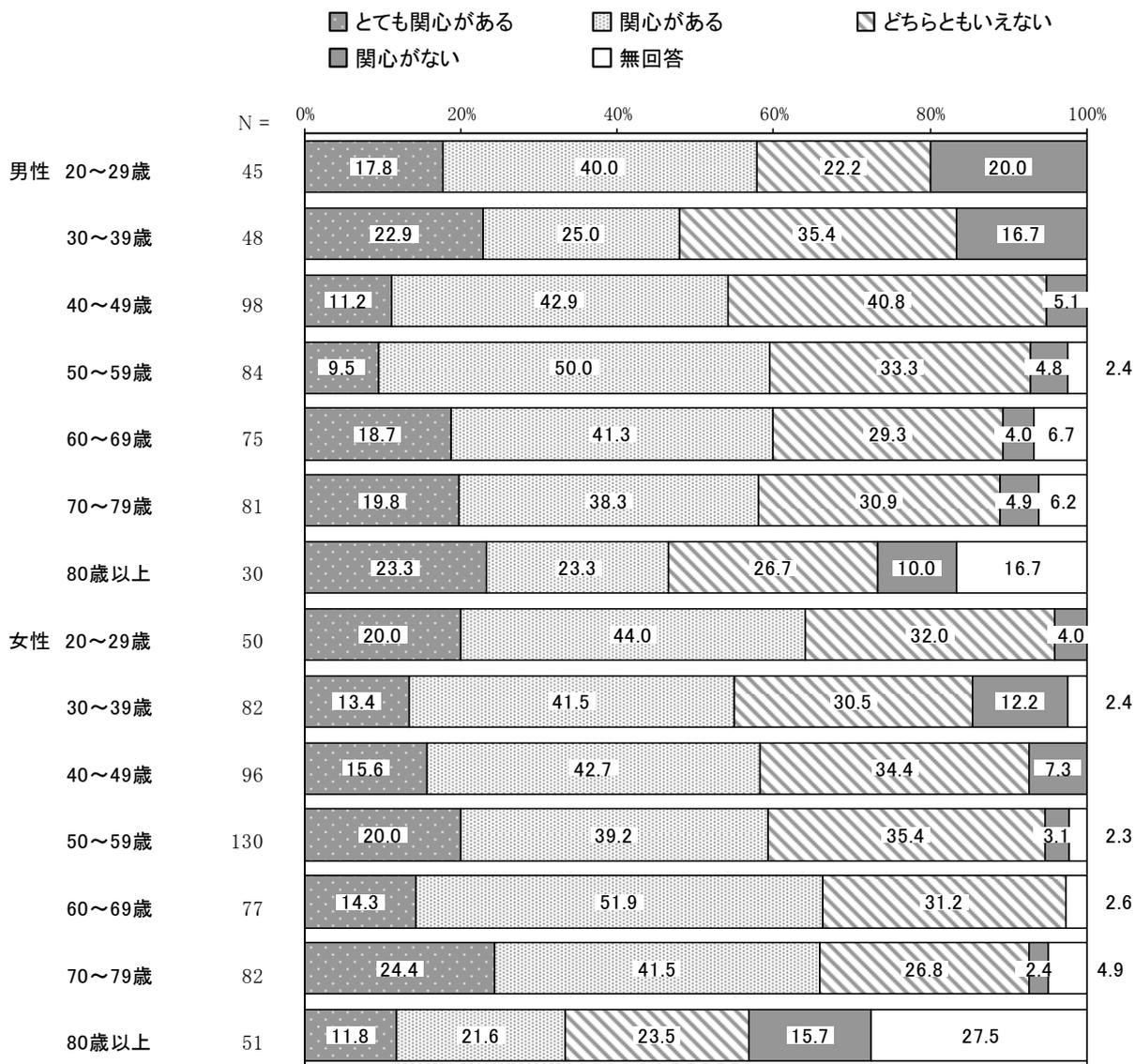
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

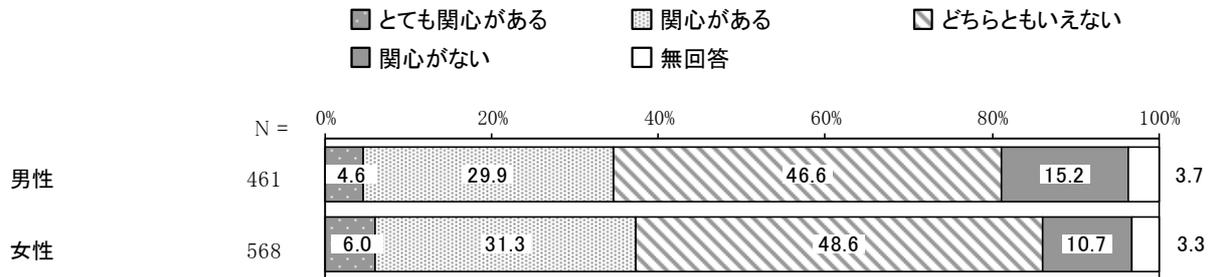
性・年齢別でみると、男性 30～39 歳、80 歳以上、女性 80 歳以上で「ともに関心がある」と「関心がある」の合計が 5 割を下回っている。



刑を終えて出所した人の人権

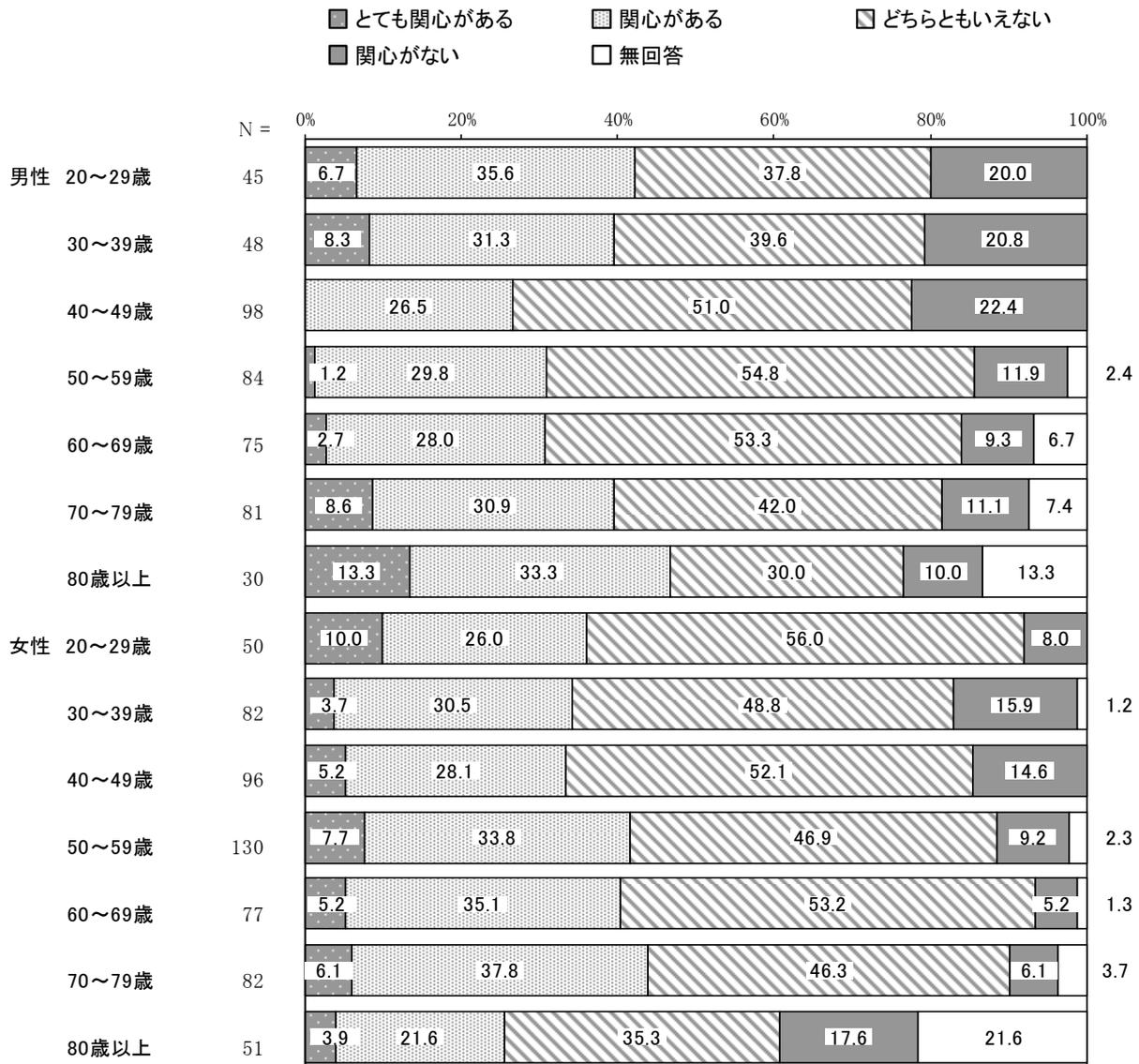
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

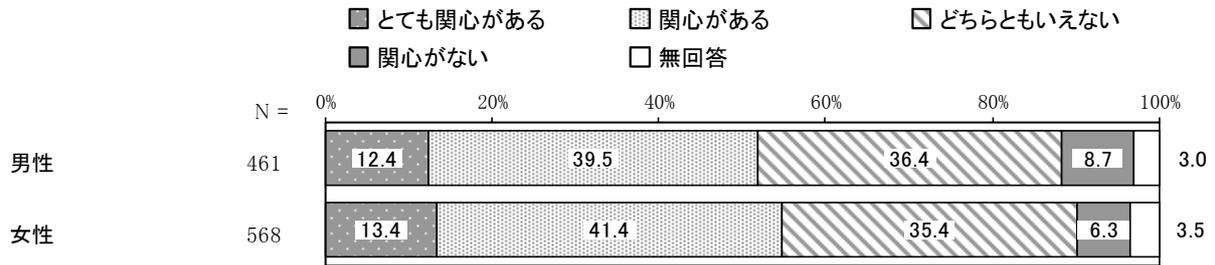
性・年齢別でみると、男性 80 歳以上を除いていずれの性別・年齢でも「どちらともいえない」が最も高い。また、男性 20～29 歳、30～39 歳、40～49 歳では「関心がない」が 2 割を超えている。



貧困問題（生活困窮、ホームレスなど）に関する人権

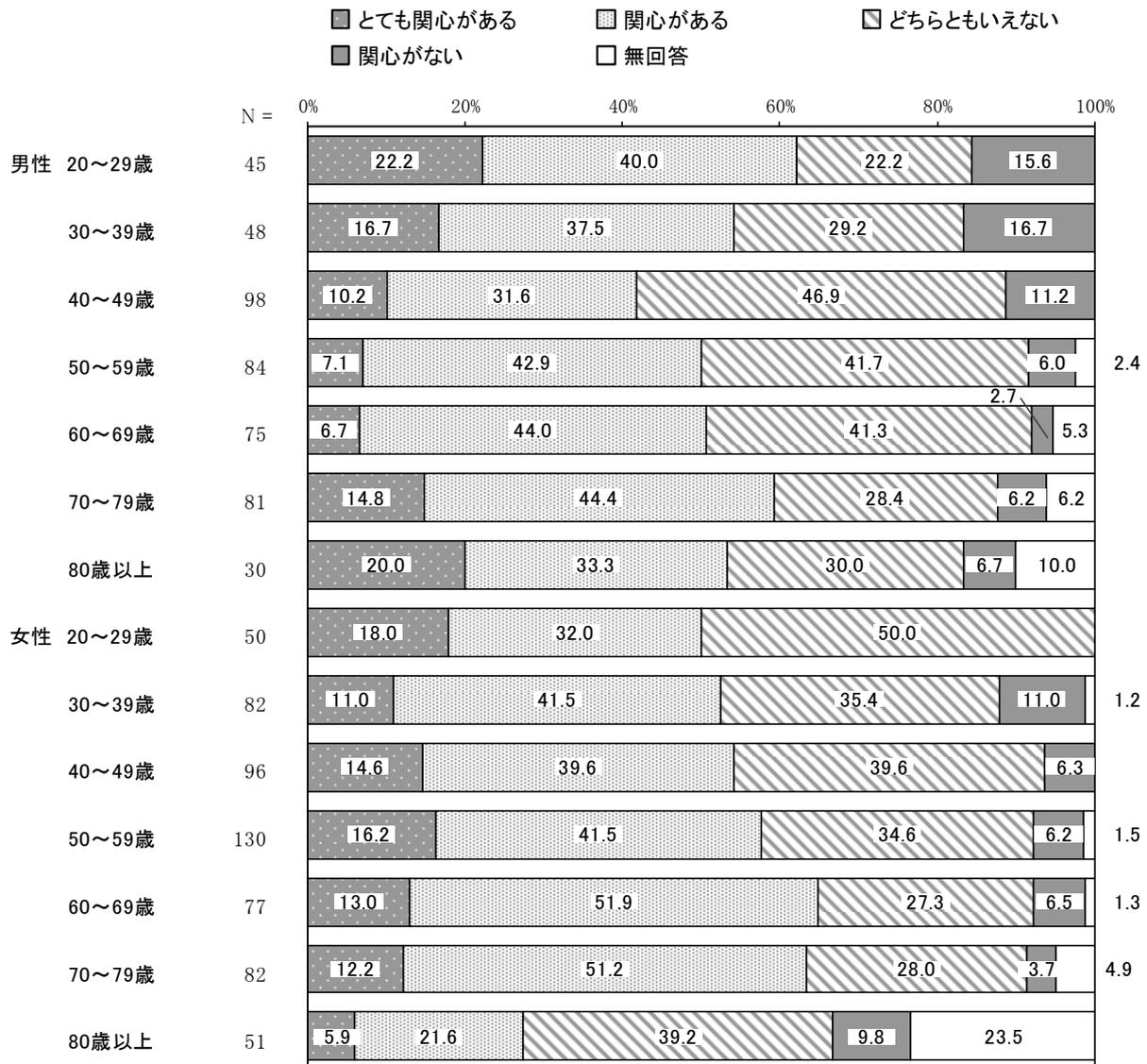
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「とても関心がある」と「関心がある」の合計が最も高いのは、男性では20～29歳の62.2%、女性では60～69歳の64.9%である。また、男性20～29歳、30～39歳、40～49歳、女性30～39歳では「関心がない」が1割を超えている。



その他

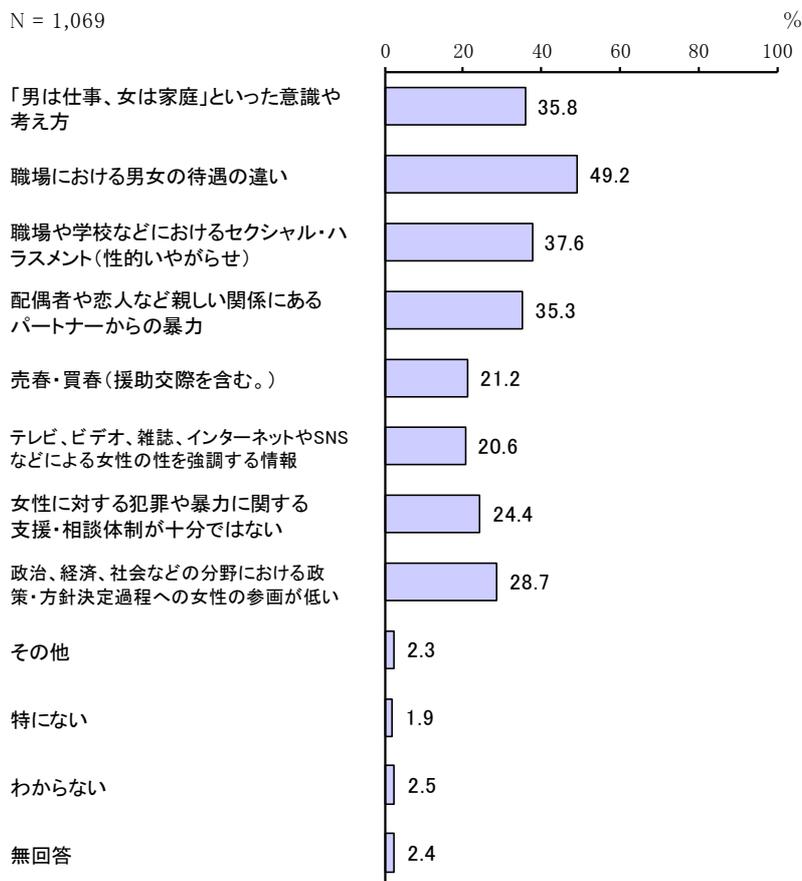
その他では、職業差別、ペットの権利などへの関心が見られている。

6 女性の人権について

問 10 あなたが、女性に関することで、人権上、特に問題だと思うのは次のうちどれですか。(番号は3つまで)

「職場における男女の待遇の違い」が49.2%と最も多く、次いで「職場や学校などにおけるセクシャル・ハラスメント(性的いやがらせ)」が37.6%、「男は仕事、女は家庭」といった意識や考え方が35.8%となっている。

N = 1,069



【性別】

性別でみると、男女ともに「職場における男女の待遇の違い(就職時の採用条件、仕事の内容、昇給昇進における男女差など)」が最も多く、約5割となっている。

単位：%

区分	有効回答数(件)	「男は仕事、女は家庭」といった意識や考え方	職場における男女の待遇の違い	職場や学校などにおけるセクシャル・ハラスメント(性的いやがらせ)	配偶者や恋人など親しい関係にあるパートナーからの暴力	売春・買春(援助交際を含む。)	テレビ、ビデオ、雑誌、インターネットやSNSなどによる女性の性を強調する情報	女性に対する犯罪や暴力に関する支援・相談体制が十分ではない	政治、経済、社会などの分野における政策・方針決定過程への女性の参画が低い	その他	特にない	わからない	無回答
男性	461	33.6	48.8	42.7	34.5	24.1	17.8	22.1	29.1	2.8	2.8	2.0	1.3
女性	568	37.7	50.7	33.6	35.9	19.0	23.2	25.7	29.4	1.9	1.2	2.8	2.8

【性・年齢別】

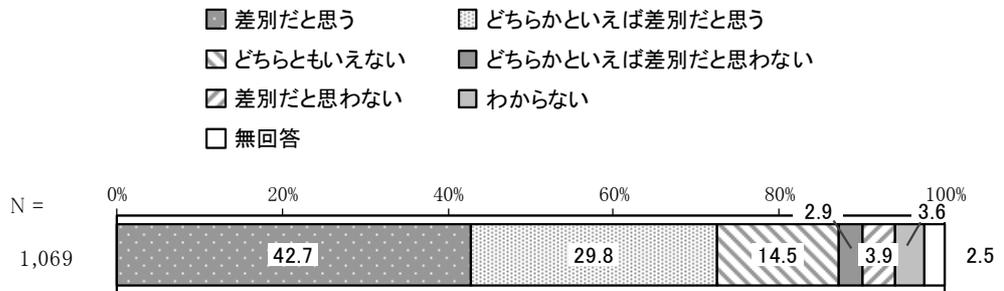
性・年齢別でみると、全体としては「職場における男女の待遇の違い（就職時の採用条件、仕事の内容、昇給昇進における男女差など）」が多いが、男性 30～39 歳、40～49 歳では「職場や学校などにおけるセクシャル・ハラスメント（性的いやがらせ）」が、女性 20～29 歳では「職場における男女の待遇の違い」と並んで『男は仕事、女は家庭』といった意識や考え方が最も多い。

単位：％

区分	有効回答数（件）	「男は仕事、女は家庭」といった意識や考え方	職場における男女の待遇の違い	職場や学校などにおけるセクシャル・ハラスメント（性的いやがらせ）	配偶者や恋人など親しい関係にあるパートナーからの暴力	売春・買春（援助交際を含む。）	テレビ、ビデオ、雑誌、インターネットや SNS などによる女性の性を強調する情報	女性に対する犯罪や暴力に関する支援・相談体制が十分ではない	政治、経済、社会などの分野における政策・方針決定過程への女性の参画が低い	その他	特になし	わからない	無回答
男性 20～29 歳	45	46.7	51.1	48.9	40.0	24.4	13.3	11.1	22.2	4.4	4.4	2.2	2.2
30～39 歳	48	31.3	43.8	47.9	33.3	18.8	16.7	18.8	12.5	8.3	4.2	4.2	2.1
40～49 歳	98	32.7	41.8	43.9	33.7	31.6	24.5	17.3	29.6	3.1	3.1	2.0	—
50～59 歳	84	39.3	47.6	46.4	40.5	19.0	11.9	19.0	21.4	2.4	2.4	2.4	2.4
60～69 歳	75	28.0	49.3	42.7	38.7	22.7	16.0	33.3	38.7	1.3	1.3	1.3	—
70～79 歳	81	25.9	55.6	32.1	25.9	25.9	19.8	29.6	42.0	1.2	2.5	—	1.2
80 歳以上	30	40.0	60.0	40.0	26.7	20.0	20.0	20.0	26.7	—	3.3	3.3	3.3
女性 20～29 歳	50	54.0	54.0	52.0	28.0	14.0	26.0	20.0	30.0	2.0	—	—	—
30～39 歳	82	47.6	53.7	19.5	45.1	18.3	14.6	20.7	31.7	1.2	1.2	2.4	—
40～49 歳	96	38.5	52.1	42.7	37.5	21.9	21.9	26.0	29.2	3.1	2.1	—	1.0
50～59 歳	130	33.1	50.0	31.5	41.5	19.2	23.8	30.0	26.2	3.1	2.3	3.8	2.3
60～69 歳	77	35.1	55.8	31.2	32.5	18.2	22.1	37.7	29.9	—	—	1.3	2.6
70～79 歳	82	31.7	43.9	37.8	32.9	24.4	32.9	19.5	34.1	1.2	—	3.7	3.7
80 歳以上	51	29.4	45.1	23.5	21.6	11.8	21.6	19.6	25.5	2.0	2.0	9.8	13.7

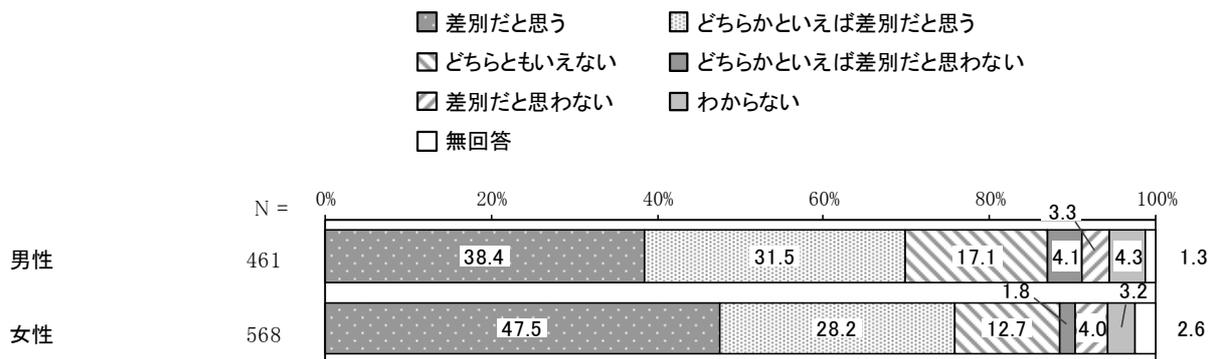
問 11 子どもが成長したなどで再就職を希望する女性に対して、配偶者又はパートナーが「男は仕事、女は家庭」と反対しました。このことについて、あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

「差別だと思う」が 42.7%と最も多く、次いで「どちらかといえば差別だと思う」が 29.8%、「どちらともいえない」が 14.5%となっている。なお、「差別だと思う」と「どちらかといえば差別だと思う」の合計は 72.5%である。



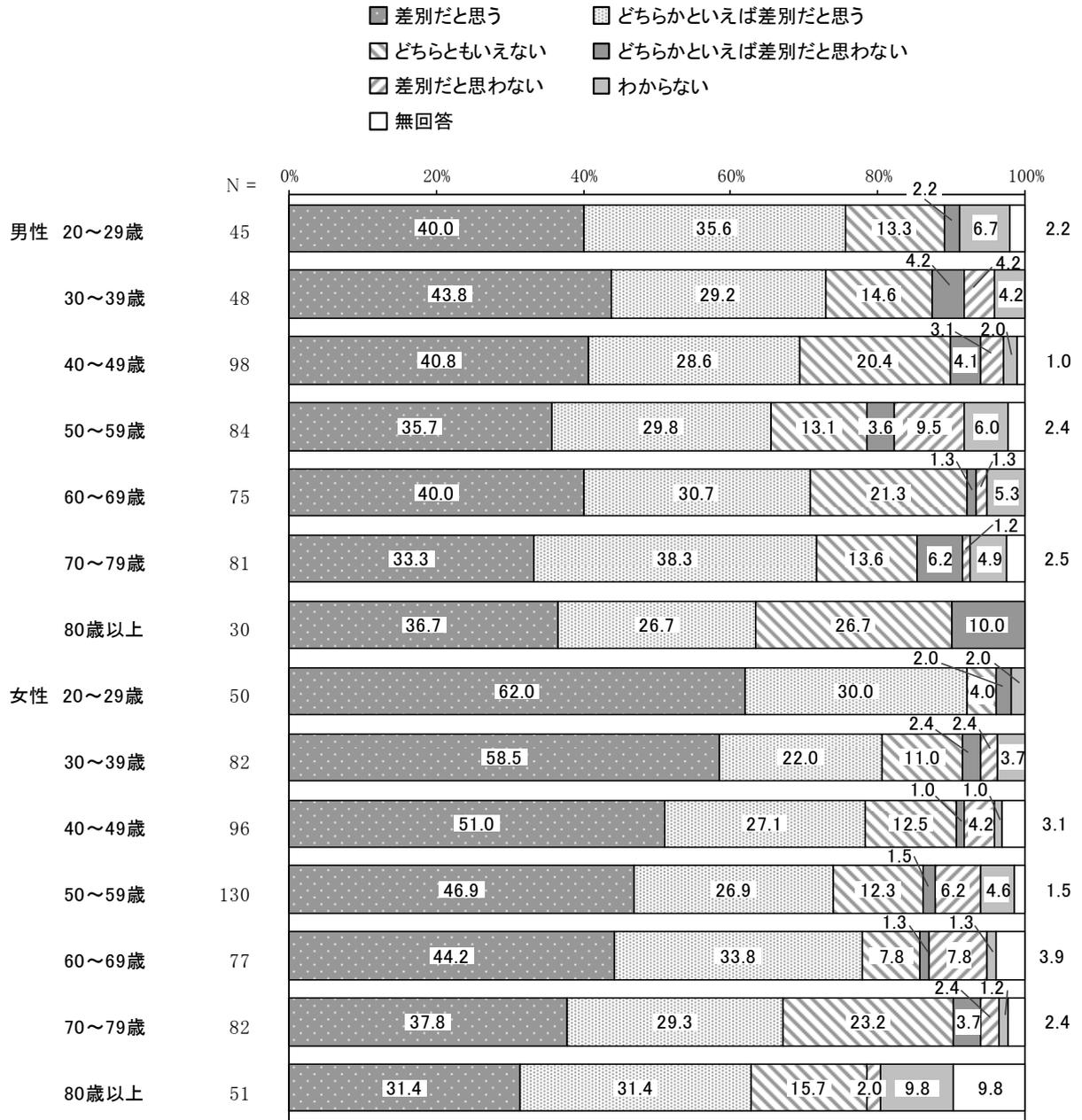
【性別】

性別で見ると、「差別だと思う」と「どちらかといえば差別だと思う」の合計は男性では 69.9%、女性では 75.7%である。



【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、「差別だと思う」と「どちらかといえば差別だと思う」の合計は女性 20～29歳で非常に高く 92.0%となっている。一方で、合計が最も低いのは女性 80歳以上の 62.8%である。



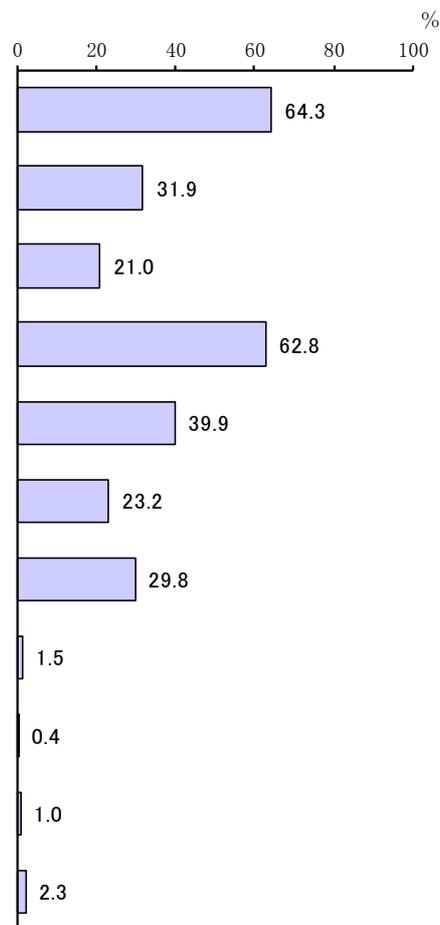
7 子どもの人権について

問 12 あなたが、子どもに関することで、人権上、特に問題だと思うのは次のうちどれですか。(番号は3つまで)

「仲間はずれや無視、暴力やいやがらせなどのいじめをすること」が64.3%と最も多く、次いで「親などがしつけと称して子どもに暴力を加えたり、育児放棄（ネグレクト）などをして虐待すること」が62.8%、「子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されたり、貧困が世代を超えて連鎖したりすること」が39.9%となっている。

N = 1,069

仲間はずれや無視、暴力やいやがらせなどのいじめをすること
 いじめをしている人やいじめられている人を見て見ぬふりをする事
 教師が子どもを殴るなど体罰を加えること
 親などがしつけと称して子どもに暴力を加えたり、育児放棄(ネグレクト)などをして虐待すること
 子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されたり、貧困が世代を超えて連鎖したりすること
 大人が子どもの意見を無視したり、大人の考えを押しつけること
 児童買春や児童ポルノなど
 その他
 特にな
 わからない
 無回答



【性別】

性別でみると、男性では「仲間はずれや無視、暴力やいやがらせなどのいじめをすること」が、女性では「親などがしつけと称して子どもに暴力を加えたり、育児放棄（ネグレクト）などをして虐待すること」が最も多い。

単位：%

区分	有効回答数(件)	仲間はずれや無視、暴力やいやがらせなどのいじめをすること	いじめをしている人やいじめられている人を見て見ぬふりをする事	教師が子どもを殴るなど体罰を加えること	親などがしつけと称して子どもに暴力を加えたり、育児放棄(ネグレクト)などをして虐待すること	子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されたり、貧困が世代を超えて連鎖したりすること	大人が子どもの意見を無視したり、大人の考えを押しつけること	児童買春や児童ポルノなど	その他	特にな	わからない	無回答
男性	461	68.1	37.5	19.7	57.5	36.9	25.4	25.2	1.5	0.7	0.9	1.7
女性	568	61.6	27.6	22.4	67.4	42.1	21.8	33.5	1.6	0.2	1.2	2.1

【性・年齢別】

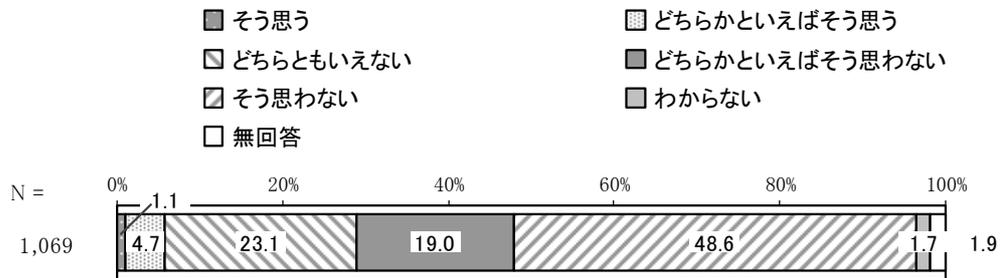
性・年齢別でみると、「教師が子どもを殴るなど体罰を加えること」は、男性 30～39 歳が 39.6% であるのに対して男性 50～59 歳が 8.3% と年齢による差が見られる。また、「いじめをしている人やいじめられている人を見て見ぬふりをする事」は、男性 20～29 歳が 42.2% で、女性 20～29 歳が 18.0% と性別による差が見られる。

単位：%

区分	有効回答数(件)	仲間はずれや無視、暴力やいやがらせなどのいじめをすること	いじめをしている人やいじめられている人を見て見ぬふりをする事	教師が子どもを殴るなど体罰を加えること	親などがしつこく称して子どもに暴力を加えたり、育児放棄(ネグレクト)などをして虐待すること	子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されたり、貧困が世代を超えて連鎖したりすること	大人が子どもの意見を無視したり、大人の考えを押しつけること	児童買春や児童ポルノなど	その他	特になし	わからない	無回答
男性 20～29 歳	45	60.0	42.2	24.4	60.0	46.7	31.1	8.9	2.2	—	2.2	2.2
30～39 歳	48	70.8	16.7	39.6	52.1	27.1	31.3	20.8	2.1	—	—	2.1
40～49 歳	98	62.2	36.7	21.4	56.1	43.9	27.6	34.7	—	1.0	—	—
50～59 歳	84	75.0	41.7	8.3	54.8	41.7	22.6	22.6	2.4	1.2	—	2.4
60～69 歳	75	76.0	42.7	17.3	54.7	37.3	16.0	26.7	1.3	1.3	1.3	1.3
70～79 歳	81	60.5	39.5	18.5	65.4	25.9	23.5	25.9	2.5	—	2.5	3.7
80 歳以上	30	76.7	36.7	16.7	60.0	30.0	36.7	26.7	—	—	—	—
女性 20～29 歳	50	66.0	18.0	34.0	64.0	50.0	34.0	28.0	—	—	—	—
30～39 歳	82	61.0	22.0	23.2	67.1	43.9	24.4	42.7	2.4	—	—	—
40～49 歳	96	62.5	32.3	20.8	68.8	45.8	16.7	37.5	1.0	—	—	3.1
50～59 歳	130	58.5	24.6	20.0	75.4	38.5	24.6	43.1	2.3	—	—	0.8
60～69 歳	77	66.2	29.9	19.5	68.8	49.4	14.3	26.0	1.3	—	—	2.6
70～79 歳	82	65.9	32.9	25.6	64.6	37.8	23.2	20.7	—	—	2.4	3.7
80 歳以上	51	51.0	33.3	17.6	51.0	29.4	17.6	23.5	3.9	2.0	9.8	5.9

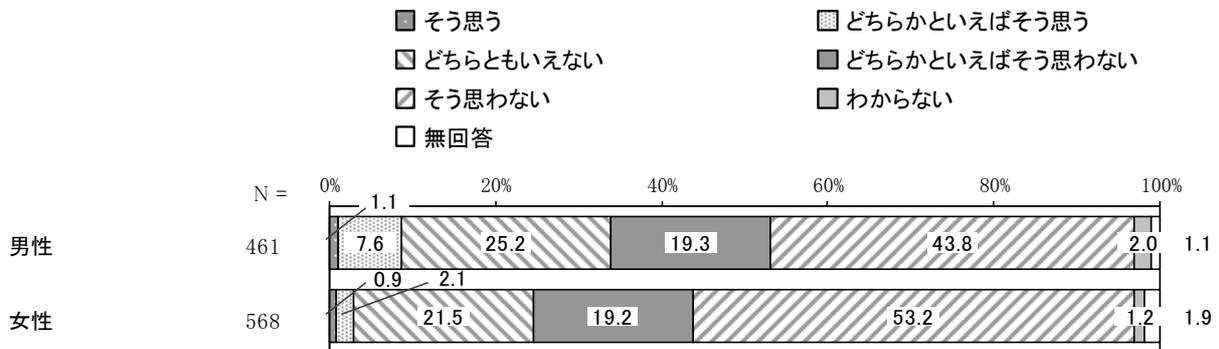
問 13 「子どもは判断を間違ふことがあるので、黙って大人の言うことを聞いていけばよい」という考え方について、あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

「そう思わない」が48.6%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が23.1%、「どちらかといえばそう思わない」が19.0%となっている。なお、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は5.8%である。



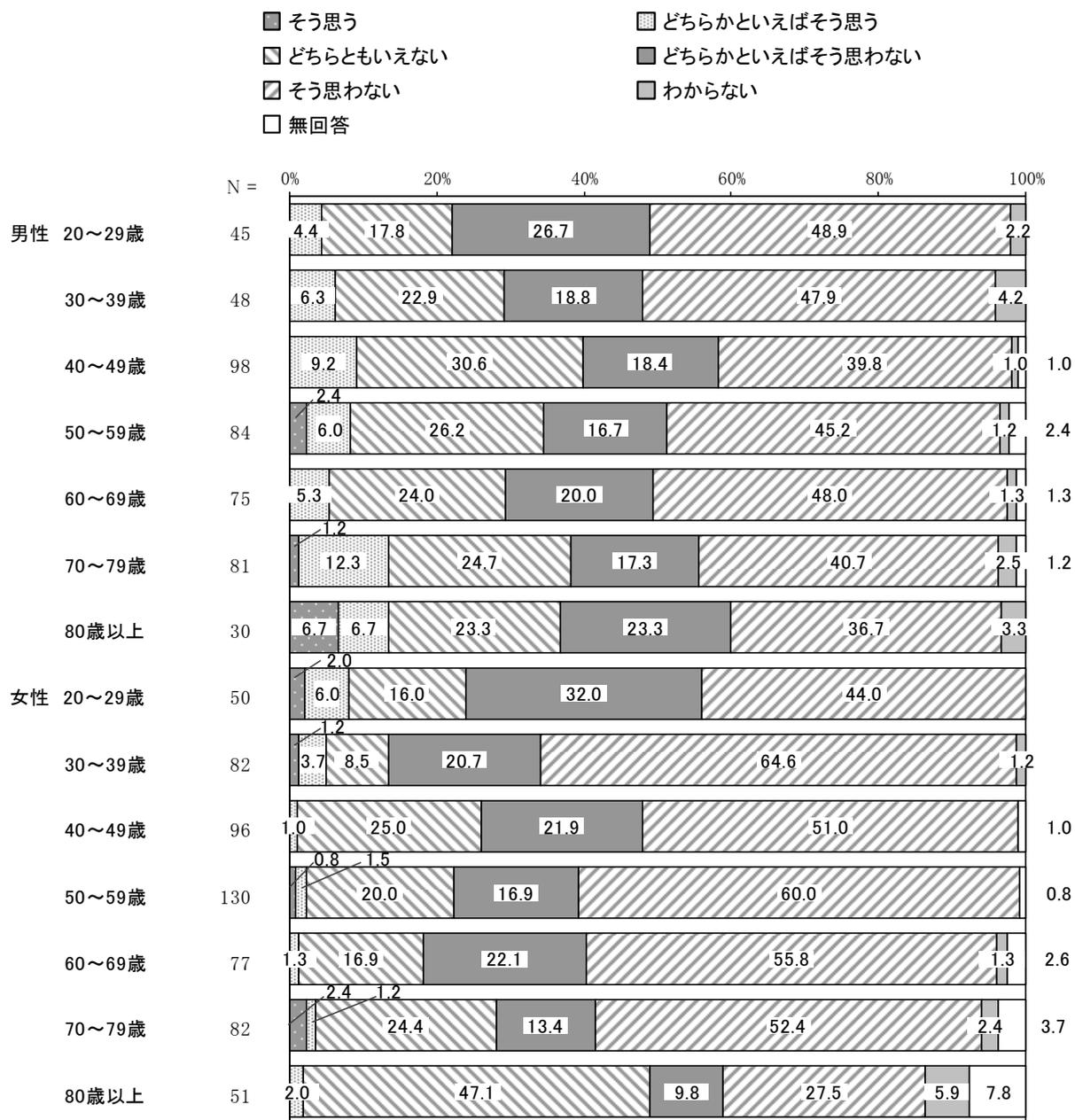
【性別】

性別でみると、女性の方が男性よりも「そう思わない」が9.4ポイント高い。



【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、男性 70～79 歳、80 歳以上で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が 1 割を超えている。

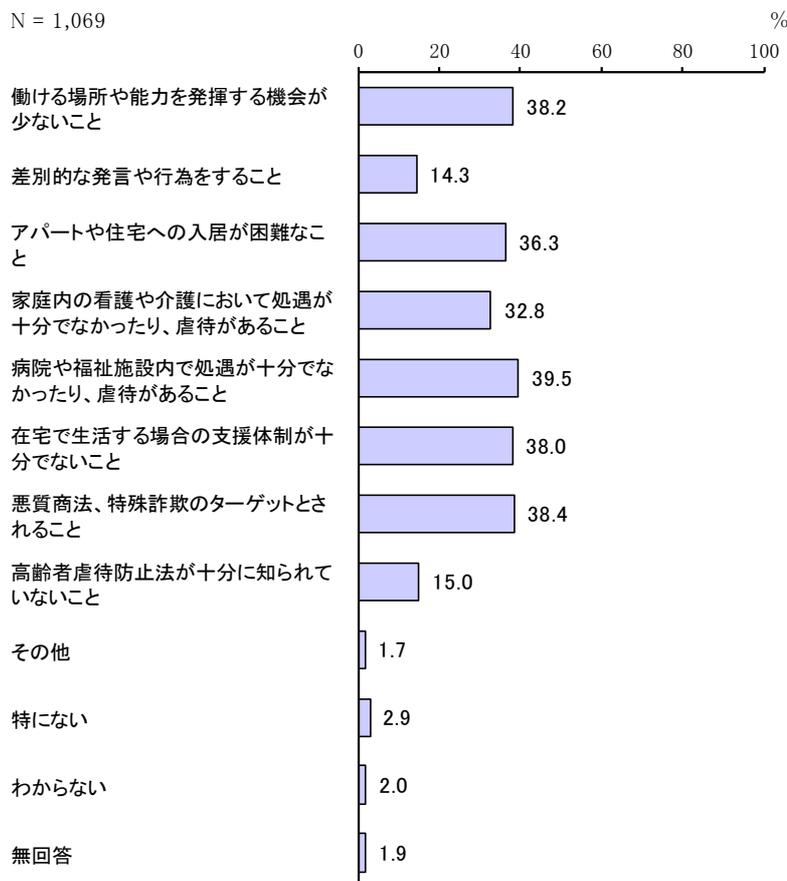


8 高齢者の人権について

問 14 あなたが、高齢者に関することで、人権上、特に問題があると思うのは次のうちどれですか。(番号は3つまで)

「病院や福祉施設内で処遇が十分でなかったり、虐待があること」が 39.5%と最も多く、次いで「悪質商法、特殊詐欺のターゲットとされること」が 38.4%、「働ける場所や能力を發揮する機会が少ないこと」が 38.2%となっている。

N = 1,069



【性別】

性別でみると、男性では「働ける場所や能力を發揮する機会が少ないこと」が、女性では「病院や福祉施設内で処遇が十分でなかったり、虐待があること」が最も多い。

単位：%

区分	有効回答数(件)	働ける場所や能力を發揮する機会が少ないこと	差別的な発言や行為をすること	アパートや住宅への入居が困難なこと	家庭内の看護や介護において処遇が十分でなかったり、虐待があること	病院や福祉施設内で処遇が十分でなかったり、虐待があること	在宅で生活する場合の支援体制が十分でないこと	悪質商法、特殊詐欺のターゲットとされること	高齢者虐待防止法が十分に知られていないこと	その他	特にない	わからない	無回答
男性	461	39.5	14.1	37.3	30.6	38.2	35.6	37.3	15.2	1.5	4.3	1.7	1.3
女性	568	37.0	13.9	35.9	35.2	41.5	40.1	39.8	14.8	1.8	1.8	2.3	1.6

【性・年齢別】

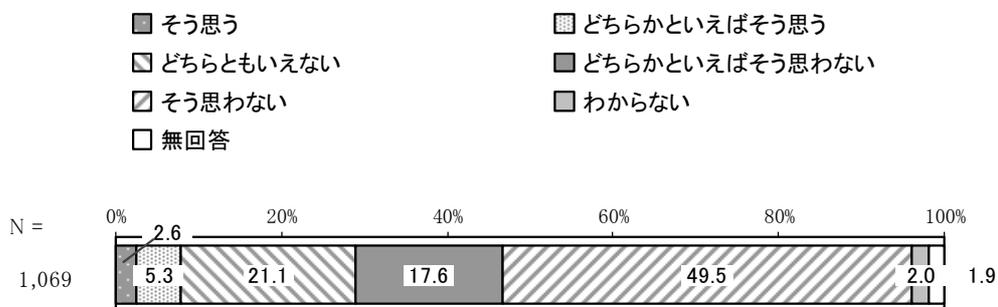
性・年齢別で見ると、性別や年齢によって大きな特徴や傾向は見られない。

単位：%

区分	有効回答数(件)	働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと	差別的な発言や行為をすること	アパートや住宅への入居が困難なこと	家庭内の看護や介護において処遇が十分でなかったり、虐待があること	病院や福祉施設内で処遇が十分でなかったり、虐待があること	在宅で生活する場合の支援体制が十分でないこと	悪質商法、特殊詐欺のターゲットとされること	高齢者虐待防止法が十分に知られていないこと	その他	特にない	わからない	無回答
男性 20～29 歳	45	37.8	15.6	26.7	44.4	44.4	31.1	31.1	8.9	2.2	4.4	2.2	2.2
30～39 歳	48	29.2	12.5	33.3	41.7	41.7	27.1	39.6	2.1	2.1	10.4	4.2	2.1
40～49 歳	98	40.8	14.3	43.9	33.7	35.7	33.7	43.9	14.3	1.0	3.1	—	—
50～59 歳	84	38.1	13.1	48.8	26.2	40.5	36.9	42.9	11.9	1.2	2.4	1.2	2.4
60～69 歳	75	45.3	14.7	29.3	22.7	38.7	33.3	40.0	12.0	1.3	2.7	4.0	1.3
70～79 歳	81	44.4	13.6	35.8	22.2	29.6	42.0	29.6	28.4	1.2	4.9	—	1.2
80 歳以上	30	30.0	16.7	30.0	36.7	46.7	46.7	20.0	30.0	3.3	6.7	3.3	—
女性 20～29 歳	50	34.0	12.0	28.0	40.0	40.0	40.0	48.0	16.0	6.0	2.0	2.0	—
30～39 歳	82	39.0	9.8	26.8	48.8	48.8	42.7	35.4	8.5	—	2.4	3.7	—
40～49 歳	96	39.6	15.6	40.6	39.6	45.8	36.5	40.6	7.3	1.0	1.0	1.0	1.0
50～59 歳	130	36.2	16.2	43.8	36.9	42.3	42.3	40.8	5.4	2.3	1.5	—	0.8
60～69 歳	77	49.4	11.7	37.7	31.2	40.3	53.2	35.1	20.8	1.3	—	—	3.9
70～79 歳	82	32.9	19.5	37.8	25.6	37.8	34.1	39.0	30.5	—	1.2	4.9	2.4
80 歳以上	51	21.6	7.8	23.5	17.6	29.4	27.5	43.1	27.5	3.9	5.9	7.8	3.9

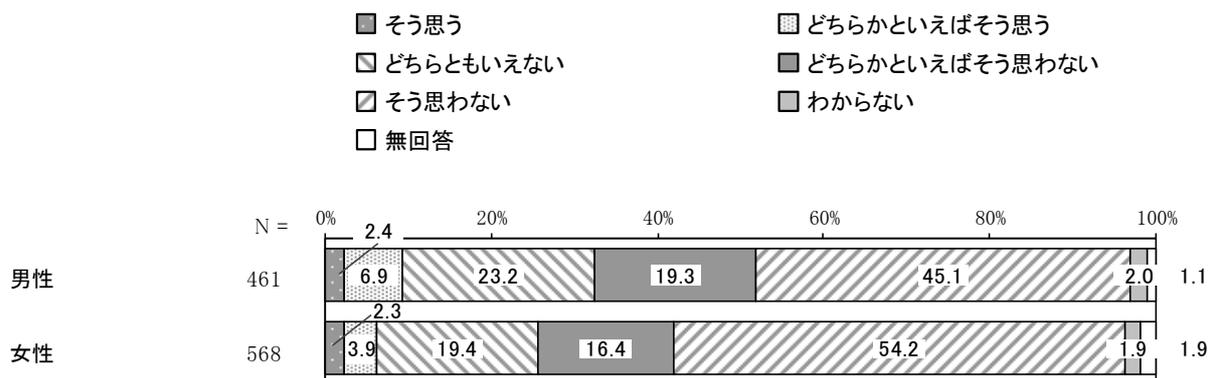
問 15 「高齢者は、情報や考え方が古いので、高齢者の意見は尊重されなくても仕方ない」という考え方について、あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

「そう思わない」が49.5%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が21.1%、「どちらかといえばそう思わない」が17.6%となっている。なお、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は7.9%である。



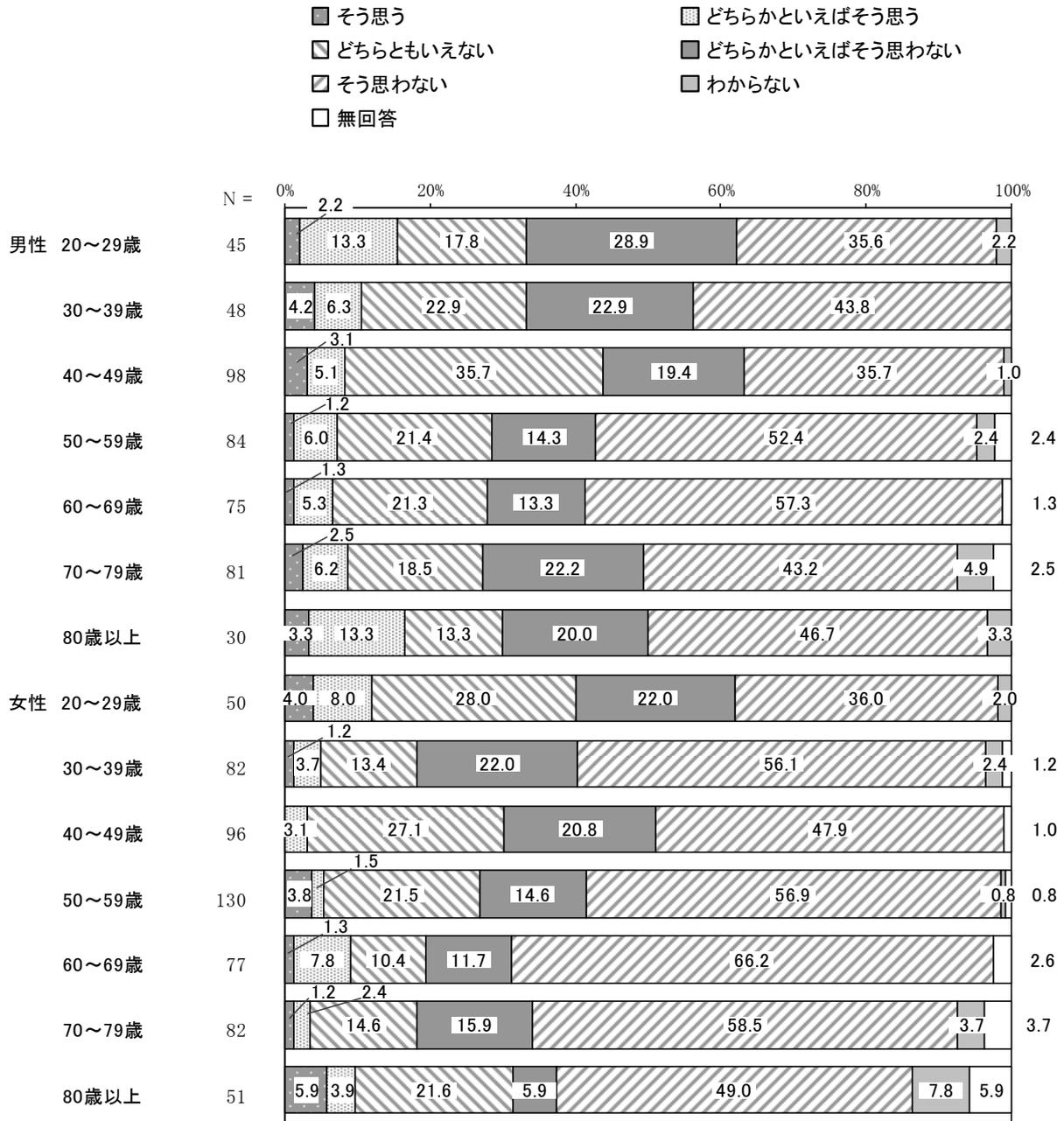
【性別】

性別でみると、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は男性では64.4%、女性では70.6%である。



【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は女性 30～39歳で 78.1%と最も高く、女性 80歳以上で 54.9%と最も低い。

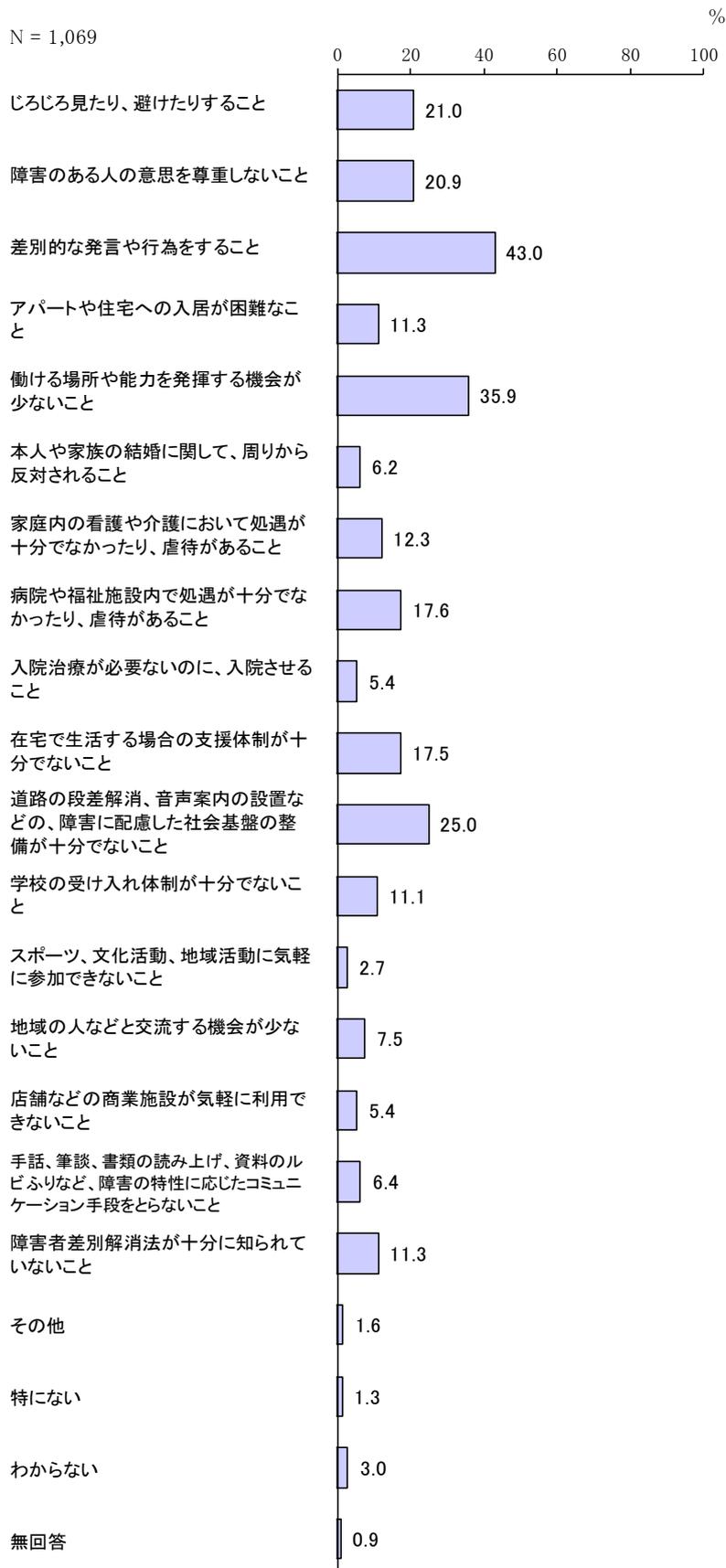


9 障害者の人権について

問 16 あなたが、障害者に関することで、人権上、特に問題だと思うのは次のうちどれですか。(番号は3つまで)

「差別的な発言や行為をすること」が 43.0%と最も多く、次いで「働ける場所や能力を發揮する機会が少ないこと」が 35.9%、「道路の段差解消、音声案内の設置などの、障害に配慮した社会基盤の整備が十分でないこと」が 25.0%となっている。

N = 1,069



【性別】

性別でみると、男女ともに「差別的な発言や行為をすること」が最も多い。

単位：%

区分	有効回答数(件)	じろじろ見たり、避けたりすること	障害のある人の意思を尊重しないこと	差別的な発言や行為をすること	アパートや住宅への入居が困難なこと	働ける場所や能力を發揮する機会が少ないこと	本人や家族の結婚に関して、周りから反対されること	家庭内の看護や介護において処遇が十分でなかったり、虐待があること	病院や福祉施設内で処遇が十分でなかったり、虐待があること	入院治療が必要なのに、入院させること	在宅で生活する場合の支援体制が十分でないこと
男性	461	21.7	21.9	43.0	12.1	36.0	7.2	13.0	16.1	4.8	15.8
女性	568	20.2	18.7	43.5	10.4	36.4	5.5	11.1	18.8	6.2	19.0

区分	道路の段差解消、音声案内の設置などの、障害に配慮した社会基盤の整備が十分でないこと	学校の受け入れ体制が十分でないこと	スポーツ、文化活動、地域活動に気軽に参加できないこと	地域の人などと交流する機会が少ないこと	店舗などの商業施設が気軽に利用できないこと	手話、筆談、書類の読み上げ、資料のルビふりなど、障害の特性に応じたコミュニケーション手段をとらないこと	障害者差別解消法が十分に知られていないこと	その他	特になし	わからない	無回答
男性	21.7	10.0	4.3	7.6	6.1	5.2	11.1	1.7	1.7	3.3	1.3
女性	27.6	12.3	1.6	7.0	5.1	7.2	11.8	1.6	1.1	3.0	0.7

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、全体としては「差別的な発言や行為をすること」が多いが、男性 40～49 歳、60～69 歳、女性 70～79 歳では「働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと」が、女性 80 歳以上では「道路の段差解消、音声案内の設置などの、障害に配慮した社会基盤の整備が十分でないこと」が最も多い。

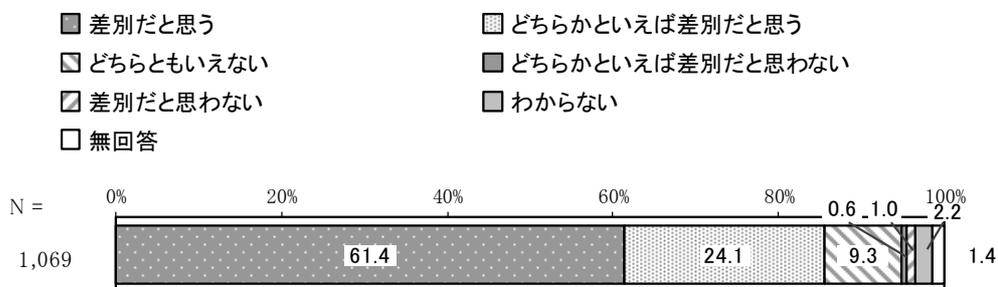
単位：％

区分	有効回答数(件)	じろじろ見たり、避けたりすること	障害のある人の意思を尊重しないこと	差別的な発言や行為をすること	アパートや住宅への入居が困難なこと	働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと	本人や家族の結婚に関して、周りから反対されること	家庭内の看護や介護において処遇が十分でなかったり、虐待があること	病院や福祉施設内で処遇が十分でなかったり、虐待があること	入院治療が必要なのに、入院させること	在宅で生活する場合の支援体制が十分でないこと
男性 20～29 歳	45	8.9	24.4	51.1	6.7	33.3	17.8	13.3	11.1	8.9	13.3
30～39 歳	48	22.9	20.8	47.9	18.8	27.1	—	22.9	20.8	2.1	10.4
40～49 歳	98	16.3	23.5	39.8	12.2	42.9	10.2	13.3	15.3	3.1	13.3
50～59 歳	84	23.8	26.2	42.9	11.9	32.1	10.7	14.3	22.6	3.6	10.7
60～69 歳	75	25.3	18.7	40.0	8.0	41.3	2.7	13.3	17.3	4.0	21.3
70～79 歳	81	29.6	17.3	37.0	17.3	34.6	2.5	6.2	12.3	6.2	22.2
80 歳以上	30	20.0	23.3	56.7	6.7	33.3	6.7	10.0	6.7	10.0	20.0
女性 20～29 歳	50	16.0	28.0	62.0	10.0	50.0	8.0	12.0	12.0	12.0	8.0
30～39 歳	82	14.6	18.3	50.0	2.4	40.2	7.3	12.2	29.3	3.7	19.5
40～49 歳	96	27.1	22.9	51.0	13.5	35.4	9.4	13.5	20.8	3.1	18.8
50～59 歳	130	16.2	21.5	44.6	10.8	30.0	2.3	10.8	20.0	6.9	20.0
60～69 歳	77	22.1	15.6	46.8	14.3	40.3	5.2	6.5	14.3	7.8	26.0
70～79 歳	82	22.0	12.2	34.1	8.5	40.2	4.9	12.2	19.5	8.5	18.3
80 歳以上	51	25.5	9.8	7.8	13.7	23.5	2.0	9.8	7.8	2.0	17.6

区分	道路の段差解消、音声案内の設置などの、障害に配慮した社会基盤の整備が十分でないこと	学校の受け入れ体制が十分でないこと	スポーツ、文化活動、地域活動に気軽に参加できないこと	地域の人などと交流する機会が少ないこと	店舗などの商業施設が気軽に利用できないこと	手話、筆談、書類の読み上げ、資料のルビふりなど、障害の特性に応じたコミュニケーション手段をとらないこと	障害者差別解消法が十分に知られていないこと	その他	特にない	わからない	無回答
男性 20～29 歳	15.6	6.7	11.1	4.4	13.3	6.7	8.9	4.4	4.4	4.4	2.2
30～39 歳	10.4	14.6	4.2	2.1	8.3	4.2	2.1	4.2	2.1	4.2	2.1
40～49 歳	15.3	15.3	7.1	6.1	3.1	5.1	15.3	1.0	2.0	2.0	1.0
50～59 歳	31.0	11.9	—	8.3	6.0	4.8	6.0	—	1.2	6.0	—
60～69 歳	18.7	10.7	1.3	5.3	8.0	9.3	12.0	1.3	2.7	—	2.7
70～79 歳	28.4	3.7	3.7	14.8	2.5	2.5	16.0	2.5	—	3.7	—
80 歳以上	33.3	—	6.7	10.0	6.7	3.3	13.3	—	—	3.3	3.3
女性 20～29 歳	26.0	12.0	6.0	—	6.0	12.0	4.0	2.0	—	—	—
30～39 歳	23.2	12.2	—	6.1	3.7	11.0	7.3	2.4	—	2.4	—
40～49 歳	25.0	15.6	1.0	3.1	6.3	7.3	7.3	1.0	—	2.1	—
50～59 歳	29.2	16.2	0.8	6.2	6.2	4.6	7.7	2.3	1.5	3.1	—
60～69 歳	27.3	11.7	2.6	16.9	1.3	2.6	19.5	1.3	—	—	—
70～79 歳	32.9	6.1	2.4	6.1	6.1	12.2	20.7	—	3.7	2.4	1.2
80 歳以上	29.4	7.8	—	11.8	5.9	2.0	19.6	2.0	2.0	13.7	5.9

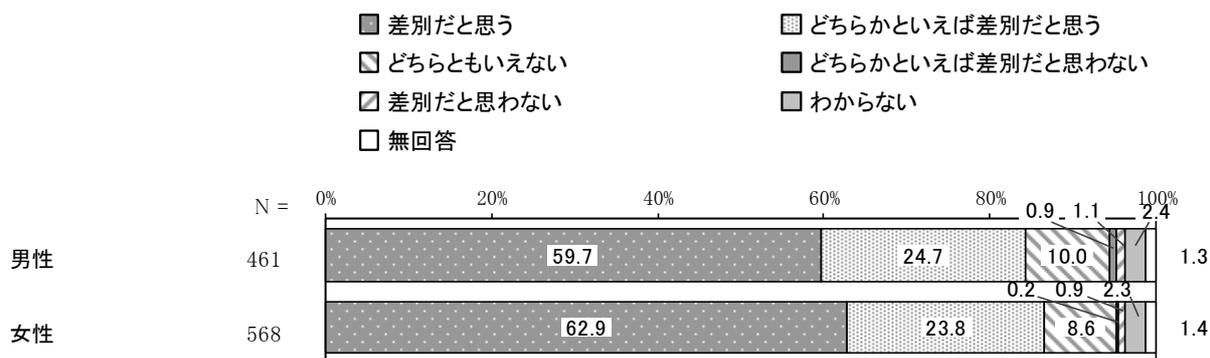
問 17 車いすの人や盲導犬を連れた人が、正当な理由なく店舗への入店を断られることがあることについて、あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

「差別だと思う」が61.4%と最も多く、次いで「どちらかといえば差別だと思う」が24.1%、「どちらともえない」が9.3%となっている。なお、「差別だと思う」と「どちらかといえば差別だと思う」の合計は85.5%である。



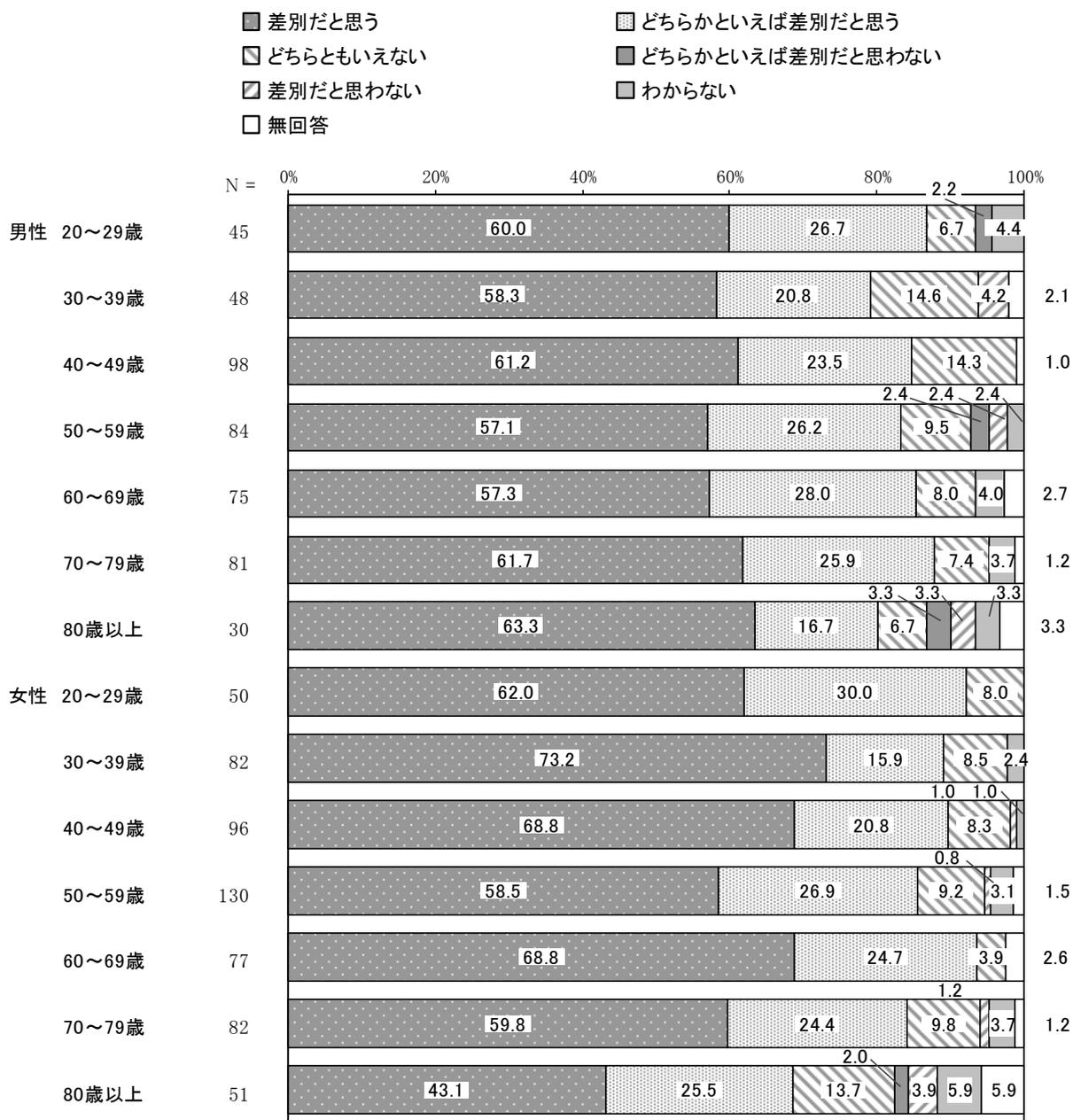
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、「差別だと思う」と「どちらかといえば差別だと思う」の合計は女性 60～69 歳で 93.5%と最も高く、女性 80 歳以上で 68.6%と最も低い。



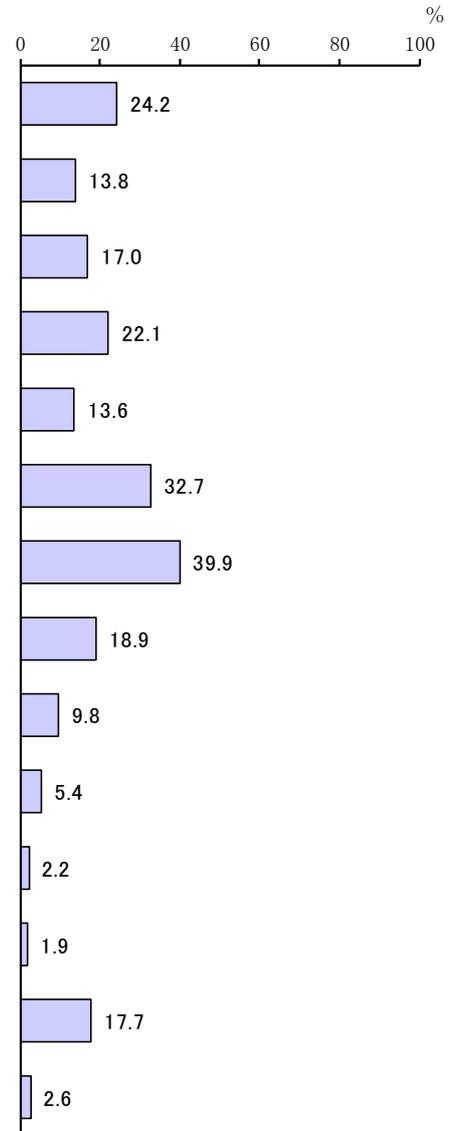
10 同和問題について

問 18 同和問題の解決のために、特に必要だと思うのは次のうちどれですか。
(番号は3つまで)

「自分たち一人ひとりが正しい知識を得るように努力する」が39.9%と最も多く、次いで「小・中学校で同和問題に関する教育を推進する」が32.7%、「同和関係者の収入の向上や生活環境などの改善を図る」が24.2%となっている。

N = 1,069

同和関係者の収入の向上や生活環境などの改善を図る
同和関係者が差別に負けないように努力し、積極的に行政や同和関係者以外の人に働きかけていく
同和関係者が、一定の地区(同和地区)に固まって住まないで、分散して住むようにする
同和問題に関する人権相談や生活相談などを行う
同和問題に関する講演会や研修会などの啓発を行う
小・中学校で同和問題に関する教育を推進する
自分たち一人ひとりが正しい知識を得るように努力する
えせ同和行為を排除する
同和問題のことなど口に出さず、そっとしておけば、差別は自然になくなる
どのようにしても差別はなくなる
その他
特にな
わからない
無回答



【性別】

性別でみると、男女ともに「自分たち一人ひとりが正しい知識を得るように努力する」が最も多い。

単位：%

区分	有効回答数(件)	同和関係者の収入の向上や生活環境などの改善を図る	同和関係者が差別に負けないように努力し、積極的に行政や同和関係者が、一定の地区(同和地区)に固まって住まないで、分散して住むようにする	同和関係者が、一定の地区(同和地区)に固まって住まないで、分散して住むようにする	同和問題に関する人権相談や生活相談などを行う	同和問題に関する講演会や研修会などの啓発を行う	小・中学校で同和問題に関する教育を推進する	自分たち一人ひとりが正しい知識を得るように努力する	えせ同和行為を排除する	同和問題のことなど口に出さず、そっとしておけば、差別は自然に	どのようにしても差別はなくなる	その他	特にな	わからない	無回答
男性	461	24.5	16.5	18.4	18.2	13.0	31.5	34.1	24.1	13.2	7.4	2.4	2.6	15.8	2.2
女性	568	24.3	11.4	15.3	24.6	14.3	34.2	45.4	14.3	7.4	4.2	1.9	1.4	18.7	3.2

【性・年齢別】

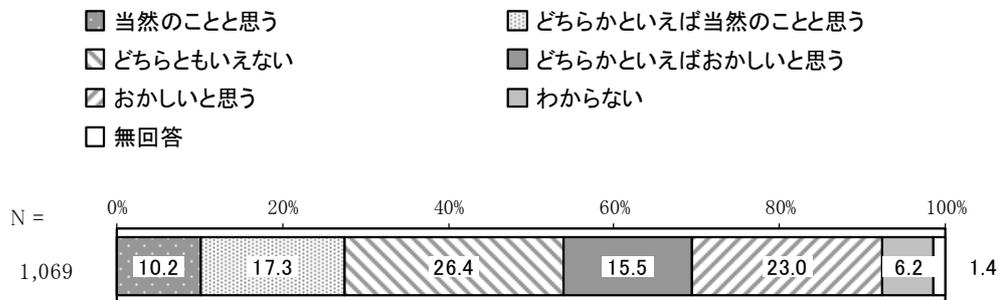
性・年齢別でみると、全体的に「自分たち一人ひとりが正しい知識を得るように努力する」が多く、性別や年齢によって大きな特徴や傾向は見られない。

単位：％

区分	有効回答数(件)	同和関係者の収入の向上や生活環境などの改善を図る	同和関係者が差別に負けないように努力し、積極的に行政や同和関係者以外	同和関係者が、一定の地区(同和地区)に固まって住まないで、分散して住む	同和問題に関する人権相談や生活相談などを行う	同和問題に関する講演会や研修会などの啓発を行う	同和問題に関する講演会や研修会などを推進する	小・中学校で同和問題に関する教育を	自分たち一人ひとりが正しい知識を得るように努力する	えせ同和行為を排除する	同和問題のことなど口に出さず、そっ	どのようにしても差別はなくならない	その他	特にな	わからない	無回答
男性 20～29 歳	45	28.9	13.3	22.2	11.1	6.7	28.9	26.7	15.6	13.3	2.2	2.2	4.4	28.9	—	
30～39 歳	48	18.8	10.4	25.0	8.3	14.6	29.2	35.4	27.1	16.7	4.2	4.2	2.1	18.8	2.1	
40～49 歳	98	22.4	9.2	17.3	14.3	11.2	38.8	37.8	22.4	19.4	5.1	—	3.1	15.3	1.0	
50～59 歳	84	23.8	13.1	20.2	19.0	16.7	32.1	34.5	27.4	11.9	10.7	—	2.4	15.5	1.2	
60～69 歳	75	25.3	24.0	17.3	25.3	10.7	32.0	36.0	30.7	9.3	12.0	5.3	2.7	5.3	2.7	
70～79 歳	81	25.9	24.7	16.0	19.8	13.6	27.2	33.3	23.5	11.1	7.4	3.7	1.2	16.0	2.5	
80 歳以上	30	30.0	23.3	10.0	33.3	20.0	23.3	26.7	13.3	6.7	6.7	3.3	3.3	20.0	10.0	
女性 20～29 歳	50	30.0	16.0	20.0	22.0	16.0	36.0	40.0	14.0	6.0	2.0	2.0	—	20.0	—	
30～39 歳	82	29.3	8.5	13.4	22.0	12.2	29.3	48.8	7.3	8.5	1.2	2.4	1.2	23.2	2.4	
40～49 歳	96	29.2	10.4	15.6	20.8	12.5	44.8	46.9	20.8	6.3	6.3	1.0	—	15.6	—	
50～59 歳	130	23.1	6.9	15.4	24.6	15.4	33.1	51.5	20.8	8.5	3.1	3.1	2.3	15.4	1.5	
60～69 歳	77	28.6	11.7	14.3	29.9	15.6	42.9	54.5	11.7	5.2	2.6	2.6	1.3	14.3	2.6	
70～79 歳	82	17.1	22.0	17.1	30.5	18.3	31.7	30.5	9.8	7.3	6.1	—	—	20.7	11.0	
80 歳以上	51	9.8	7.8	11.8	21.6	7.8	13.7	37.3	7.8	9.8	9.8	2.0	5.9	27.5	5.9	

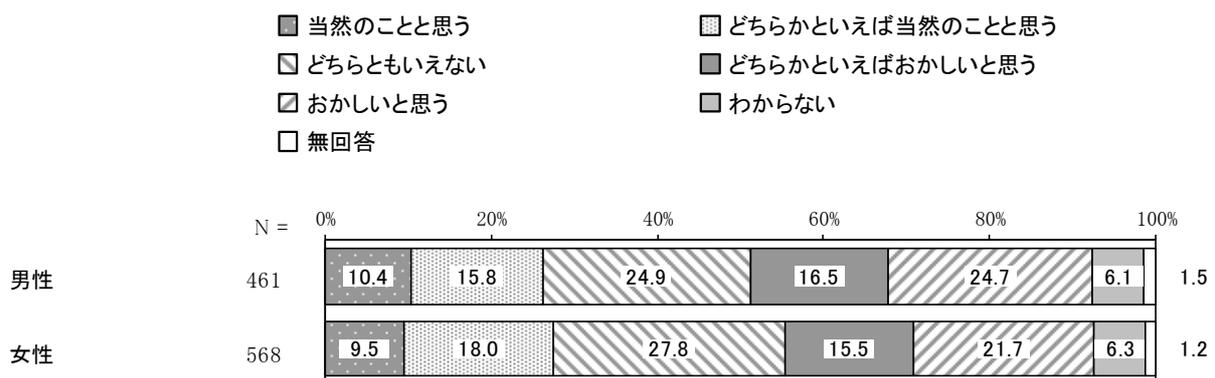
問 19 結婚相手を決めるときに相手の出身地域を調べることについて、あなたのお考えに近いものはどれですか。(〇は1つ)

「どちらともいえない」が26.4%と最も多く、次いで「おかしいと思う」が23.0%、「どちらかといえば当然のことと思う」が17.3%となっている。なお、「おかしいと思う」と「どちらかといえばおかしいと思う」の合計は38.5%である。



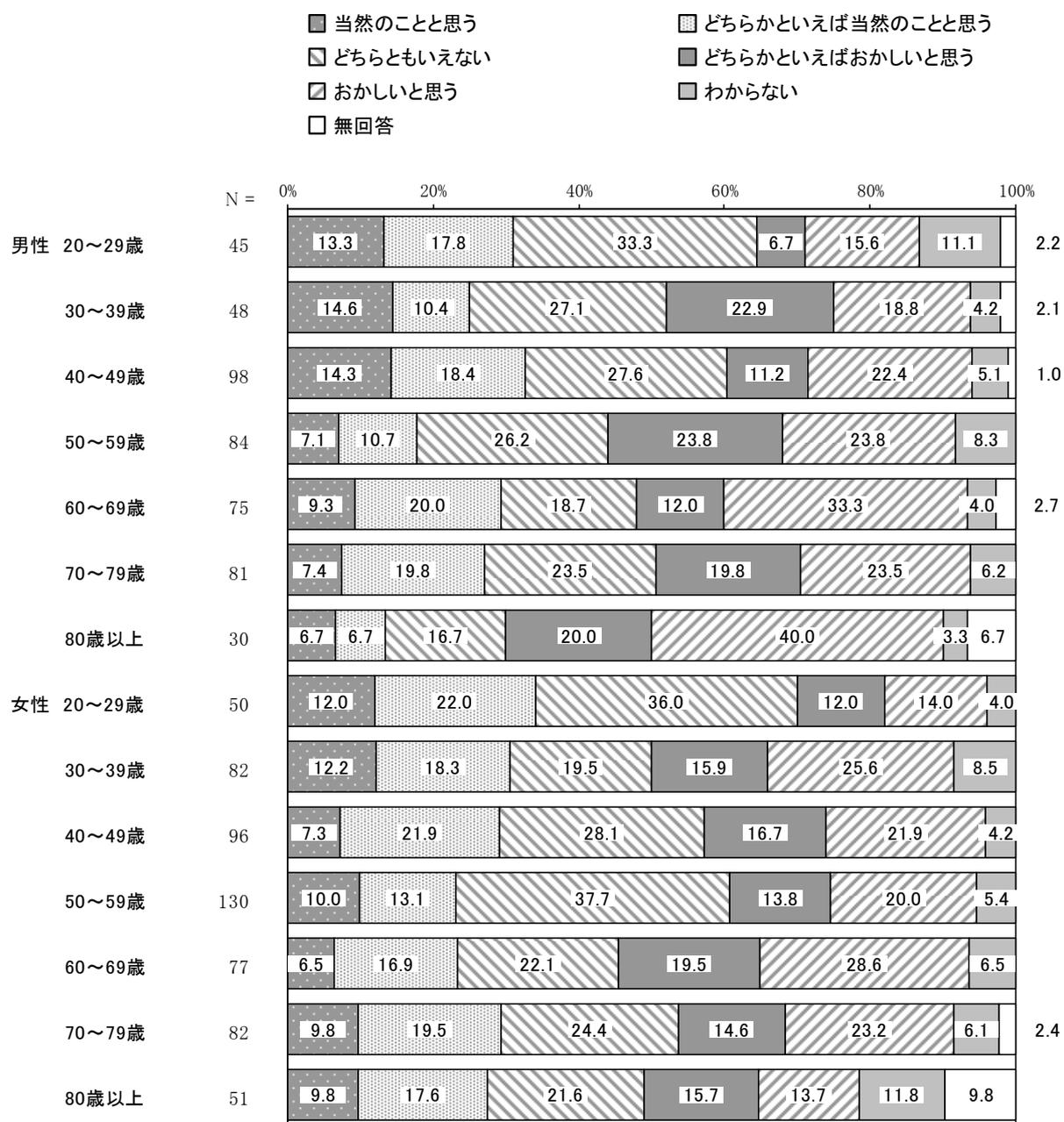
【性別】

性別でみると、「おかしいと思う」と「どちらかといえばおかしいと思う」の合計は男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「おかしいと思う」と「どちらかといえばおかしいと思う」の合計は男性80歳以上で60.0%と最も高く、男性20～29歳で22.3%で最も低い。

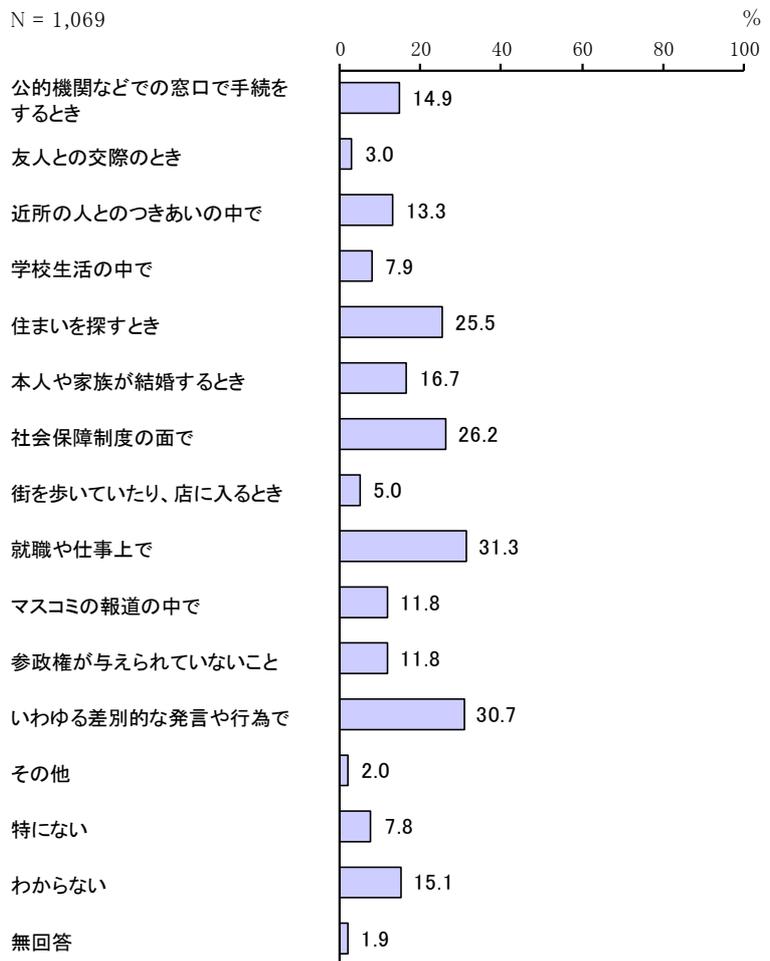


1 1 外国人の人権について

問 20 あなたは、外国人に対して、どのような場面で、偏見や差別があると思いますか。
(〇はいくつでも)

「就職や仕事上で」が31.3%と最も多く、次いで「いわゆる差別的な発言や行為で」が30.7%、「社会保障制度の面で」が26.2%となっている。

N = 1,069



【性別】

性別でみると、男性で「就職や仕事上で」が、女性で「いわゆる差別的な発言や行為で」が最も多い。

単位：%

区分	有効回答数(件)	公的機関などでの窓口で手続きをするとき	友人との交際のとき	近所の人とのつきあいの中で	学校生活の中で	住まいを探すとき	本人や家族が結婚するとき	社会保障制度の面で	街を歩いていたたり、店に入るとき	就職や仕事上で	マスコミの報道の中で	参政権が与えられていないこと	いわゆる差別的な発言や行為で	その他	特にない	わからない	無回答
男性	461	14.8	3.3	13.4	6.7	23.9	12.1	23.4	4.6	29.5	13.0	11.3	27.8	2.2	9.1	15.2	2.2
女性	568	14.6	3.0	12.3	9.2	26.4	20.6	28.5	5.3	32.7	11.1	12.5	33.1	1.9	6.7	14.6	1.6

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、全体的に「就職や仕事上で」が高いが、比較的年齢の若い男性 20～29 歳、30～39 歳、女性 20～29 歳では「いわゆる差別的な発言や行為で」が最も多い。また、男性 80 歳以上では「社会保障制度の面で」「参政権が与えられていないこと」が、女性 70～79 歳でも「社会保障制度の面で」が最も多く、高齢者では公的な制度面をあげる傾向が見られる。

単位：％

区分	有効回答数(件)	窓口で手続をするとき	公的機関などでの窓口で手続をするとき	友人との交際するとき	近所の人とのつきあいの中で	学校生活の中で	住まいを探するとき	本人や家族が結婚するとき	社会保障制度の面で	街を歩いたり、店に入るとき	就職や仕事上で	マスコミの報道の中で	参政権が与えられていないこと	いわゆる差別的な発言や行為で	その他	特にない	わからない	無回答
男性 20～29 歳	45	13.3	8.9	6.7	15.6	20.0	11.1	11.1	8.9	28.9	28.9	6.7	44.4	2.2	11.1	13.3	2.2	
30～39 歳	48	12.5	2.1	12.5	8.3	20.8	14.6	12.5	6.3	20.8	10.4	6.3	33.3	4.2	14.6	10.4	4.2	
40～49 歳	98	17.3	1.0	11.2	5.1	19.4	12.2	25.5	5.1	28.6	7.1	16.3	24.5	1.0	10.2	18.4	1.0	
50～59 歳	84	22.6	2.4	9.5	3.6	40.5	4.8	23.8	2.4	31.0	14.3	7.1	32.1	2.4	6.0	10.7	—	
60～69 歳	75	14.7	2.7	20.0	6.7	29.3	21.3	30.7	1.3	37.3	6.7	12.0	25.3	2.7	5.3	12.0	2.7	
70～79 歳	81	9.9	4.9	17.3	4.9	17.3	9.9	27.2	3.7	30.9	17.3	9.9	21.0	1.2	8.6	21.0	2.5	
80 歳以上	30	3.3	3.3	16.7	10.0	6.7	13.3	23.3	10.0	20.0	13.3	23.3	16.7	3.3	13.3	20.0	6.7	
女性 20～29 歳	50	28.0	—	18.0	14.0	24.0	24.0	28.0	12.0	30.0	24.0	10.0	54.0	—	2.0	2.0	—	
30～39 歳	82	18.3	7.3	11.0	14.6	32.9	20.7	22.0	8.5	41.5	18.3	13.4	40.2	2.4	4.9	11.0	—	
40～49 歳	96	14.6	4.2	9.4	8.3	30.2	22.9	29.2	7.3	40.6	13.5	14.6	37.5	4.2	8.3	6.3	1.0	
50～59 歳	130	9.2	3.1	13.8	7.7	26.2	21.5	27.7	2.3	29.2	6.9	10.0	36.9	1.5	3.8	16.2	2.3	
60～69 歳	77	10.4	—	10.4	9.1	29.9	16.9	37.7	6.5	45.5	5.2	18.2	28.6	—	6.5	18.2	—	
70～79 歳	82	17.1	1.2	12.2	4.9	23.2	19.5	35.4	1.2	19.5	6.1	14.6	23.2	2.4	9.8	20.7	1.2	
80 歳以上	51	11.8	3.9	13.7	7.8	11.8	17.6	15.7	2.0	17.6	9.8	3.9	5.9	2.0	13.7	29.4	7.8	

【国籍別】

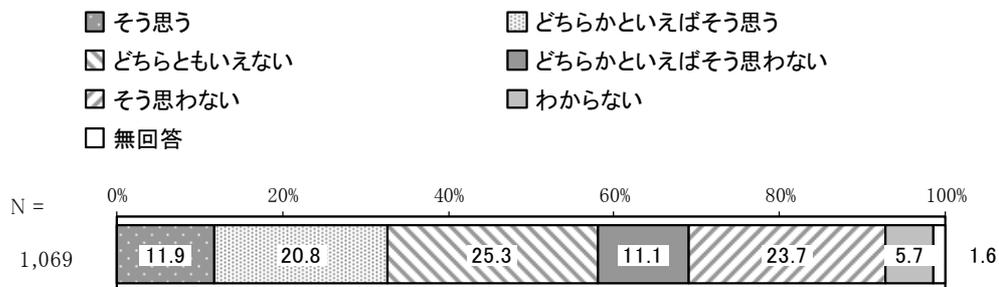
国籍別でみると、日本国籍と外国籍のいずれも「就職や仕事上で」が最も多いが、外国籍の方が日本国籍よりも 35.9 ポイント高い。同様に、外国籍では「いわゆる差別的な発言や行為で」「住まいを探するとき」「公的期間などでの窓口で手続をするとき」などが多いが、日本国籍ではそれほど多くなく、差が見られる。

単位：％

区分	有効回答数(件)	窓口で手続をするとき	公的機関などでの窓口で手続をするとき	友人との交際するとき	近所の人とのつきあいの中で	学校生活の中で	住まいを探するとき	本人や家族が結婚するとき	社会保障制度の面で	街を歩いたり、店に入るとき	就職や仕事上で	マスコミの報道の中で	参政権が与えられていないこと	いわゆる差別的な発言や行為で	その他	特にない	わからない	無回答
日本国籍	1018	14.4	2.8	12.8	8.0	25.0	16.9	26.2	4.9	30.8	12.0	12.0	30.5	2.1	7.9	15.0	1.9	
外国籍	12	33.3	25.0	16.7	16.7	41.7	8.3	25.0	8.3	66.7	8.3	8.3	50.0	—	—	8.3	—	

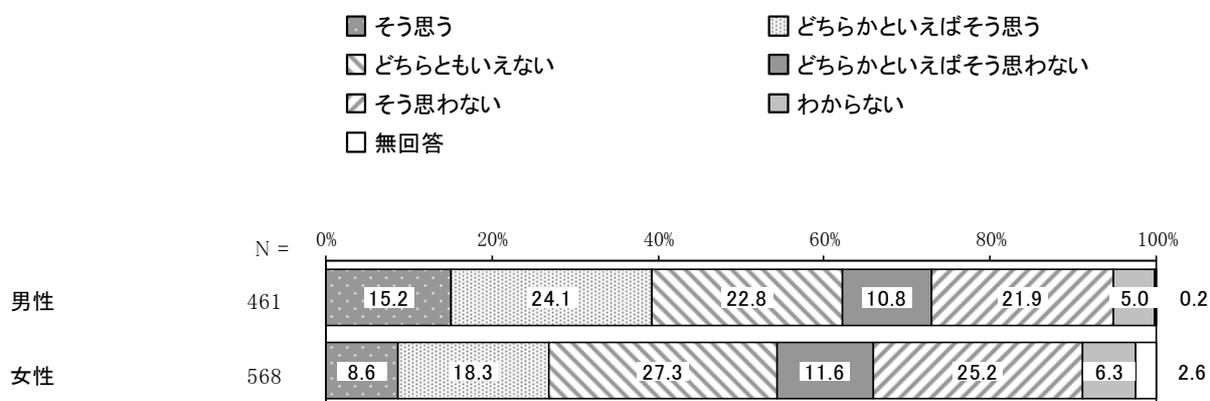
問 21 「外国人の人権よりも自国民の人権の方が優先されるべきだ」という考え方について、あなたはどのように思いますか。(〇は1つ)

「どちらともいえない」が25.3%と最も多く、次いで「そう思わない」が23.7%、「どちらかといえばそう思う」が20.8%となっている。なお、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は34.8%である。



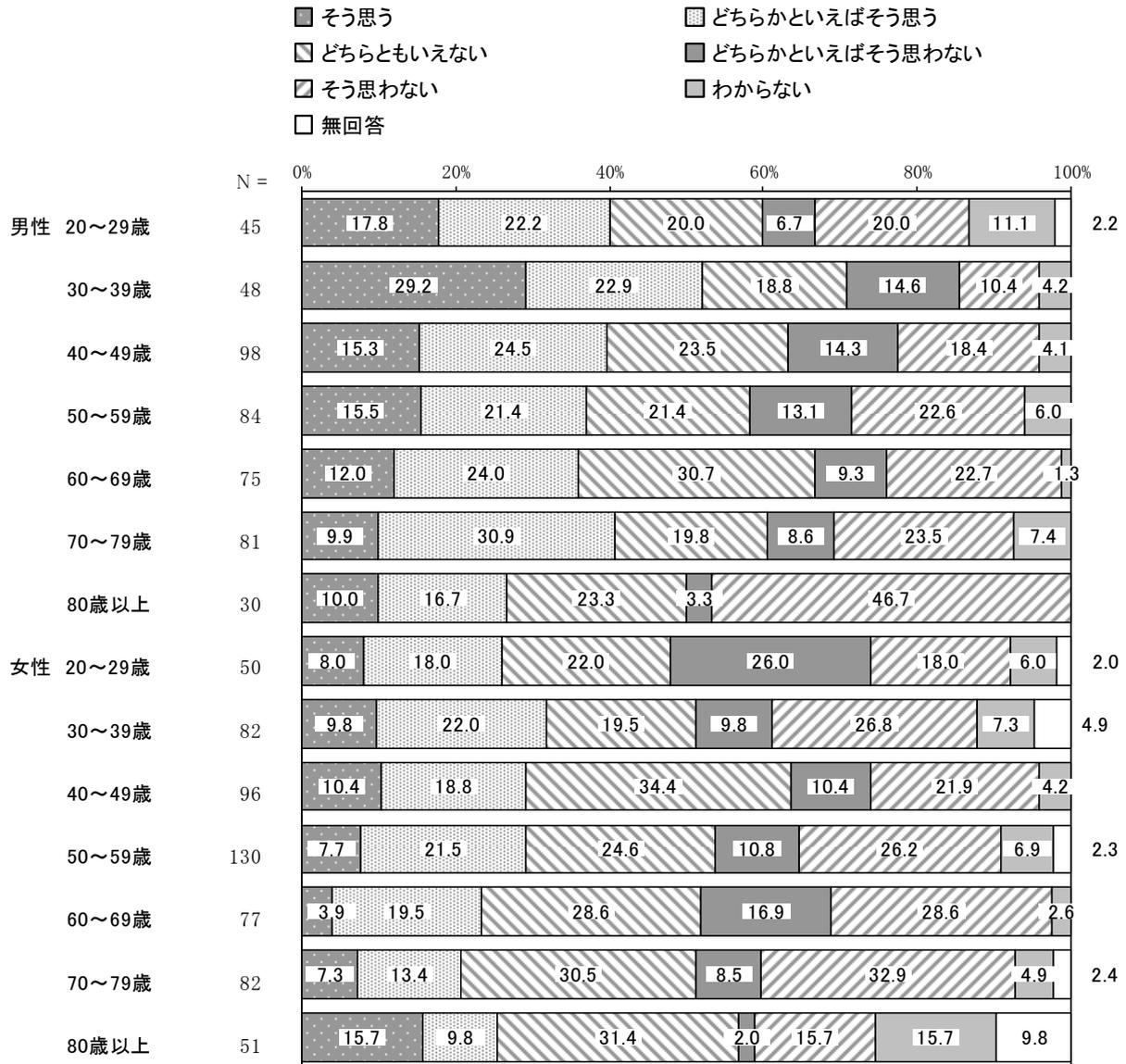
【性別】

性別でみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は男性では39.3%、女性では26.9%となっており、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は男性では32.7%、女性では36.8%となっている。男性では「そう思う」の方が、女性では「そう思わない」の方が高い。



【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計では、男性では80歳以上が50.0%、女性では60～69歳が45.5%と、それぞれ最も高い。



【国籍別】

国籍別でみると、日本国籍では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は32.7%で、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は34.8%となっている。外国籍については、N=12と少なく、傾向の判断は難しい。

